注３ **大学番号：０１２**

［平成２６年度設置］

計画の区分：学部の設置

注１

意見伺い

秋田大学　国際資源学部

注２

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人　秋田大学

平成２７年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名　国際資源学部事務部

職名・氏名　　総括主査　藤嶋幸成（フジシマコウセイ）

電話番号　　０１８-８８９-２２１４

（夜間）　　０１８-８８９-２２１４

ＦＡＸ　　０１８-８８９-３２１５

ｅ－mail　　k-shigen@jimu.akita-u.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「○○大学大学院　・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には，表題には設置時の旧名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて，現在の名称を記載してください。

例）　○○大学　△△学部

（□□学部（平成◇◇年度より変更））

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例）

・学部の設置の場合：「○○大学　△△学部」

・学部の学科の設置の場合：「○○大学　△△学部　□□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「○○大学大学院　○○研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「○○大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は，表題を修正してください。

３　大学番号の欄については，平成２７年３月３０日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

国際資源学部

＜国際資源学科＞ ページ

１．調査対象大学等の概要等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
２．授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
３．施設・設備の整備状況、経費 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21
４．既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22
５．教員組織の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25
６．留意事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
７．その他全般的事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 45

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

国立大学法人　秋田大学

（2）大　学　名

秋田大学

（3）大学の位置

〒０１０－８５０２
秋田県秋田市手形学園町１番１号

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合，本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には，複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
学　　長	（ ヨシムラ　ノボル ） 吉　村　　昇 （平成20年４月）	（ サワダ　　ケンイチ ） 澤　田　賢　一 （平成26年４月）	【平成26年４月１日】 学長の任期満了に伴う変更（26）
学 部 長		（ サトウ　　トキユキ ） 佐　藤　時　幸 （平成26年４月）	【平成26年４月１日】 学部長の選出に伴う変更（26）

（注）・「変更状況」は，変更があった場合に記入し，併せて「備考」に変更の理由と変更年月日，報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）平成２５年度に報告済の内容　→（25）
平成２７年度に報告する内容　→（27）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば，「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば，そこに赤字で見え消し修正）するとともに，上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には，「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

（５）　調査対象学部等の名称，定員，入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等，定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　様式は，平成２４年度開設の４年制の学科の場合（平成２７年度までの４年間）ですが，開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が３年以下の場合には欄を削除し，５年以上の場合には，欄を設けてください。）

（５）－①　調査対象学部等の名称，定員

調査対象学部等の名称（学位）	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
	年	人	年次 人	人	
国際資源学部 国際資源学科 学士（資源学）	4	120	ー	480	

（注）・定員を変更した場合は，「備考」に変更前の人数，変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・学生募集停止を予定している場合は，「備考」にその旨記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２６年度		平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		平均入学定員超過率	開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員	人 120 （　ー　） ［　ー　］	人	人 120 （　ー　） ［　ー　］	人	人 （　　） ［　　］	人	人 （　　） ［　　］	人	1.02 倍	- 倍	
志願者数	457 （ － ） ［ 8 ］	（ － ） ［ － ］	445 （ － ） ［ 8 ］	（ － ） ［ － ］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］			
受験者数	298 （ － ） ［ 8 ］	（ － ） ［ － ］	277 （ － ） ［ 8 ］	（ － ） ［ － ］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］			
合格者数	136 （ － ） ［ 5 ］	（ － ） ［ － ］	131 （ － ） ［ 6 ］	（ － ） ［ － ］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］			
Ｂ　入学者数	127 （ － ） ［ 5 ］	（ － ） ［ － ］	120 （ － ） ［ 6 ］	（ － ） ［ － ］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］	（　　） ［　　］			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.05		1.00								

（注）・　数字は，平成２７年５月１日現在の数字を記入してください。
・　（　）内には，編入学の状況について**外数で**記入してください。なお，編入学を複数年次で行っている場合には，((　))書きとするなどし，その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年には「－」を記入してください。
・　［　　］内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については，**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員，入学者数で算出**してください。なお，計算の際は小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には，開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお，計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
・「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は，完成年度を越えて報告書を提出する大学（「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学）のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成２６年度		平成２７年度		平成２８年度		平成２９年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	[5] （ － ） 127	[－] （ － ） －	[9] （ 7 ） 130	[－] （ － ） －	[ ] （ ）	[ ] （ ）	[ ] （ ）	[ ]	平成27年度の１年次には国費外国人留学生３名を含む。
２年次			[5] （ － ） 119	[－] （ － ） －	[ ] （ ）	[ ] （ ）	[ ] （ ）	[ ] （ ）	
３年次					[ ] （ ）	[ ] （ ）	[ ] （ ）	[ ] （ ）	
４年次							[ ] （ ）	[ ] （ ）	
計	[5] （ － ） 127		[14] （ 7 ） 249		[ ] （ ）		[ ] （ ）		

（注）・　数字は，平成２７年５月１日現在の数字を記入してください。
・　[　　]内には，留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は，春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は，その他の学期欄は「－」を記入してください。また，その他の学期に入学定員を設けている場合は，備考欄にその人数を記入してください。
・　「計」については，**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数，留学生数**を記入してください。
・（　）内には，留年者の状況について，内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数（内訳）			主な退学理由	入学者数に対する退学者数の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数のうち留学生数		
平成26年度入学者	127 人	1 人	平成26年度	1 人	0 人	その他(1人)	0.8 %
			平成27年度	人	人		
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成27年度入学者	123 人	0 人	平成27年度	人	人		0.0 %
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
平成28年度入学者	人	人	平成28年度	人	人		%
			平成29年度	人	人		
平成29年度入学者	人	人	平成29年度	人	人		%
合　計	250 人	1 人					0.4 %

（注）・ 数字は，平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

・ 各年度の入学者数については，該当年度当初に入学した人数を記入してください。（途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。）

・ 各年度の退学者数については，退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・ 留学生については，「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により，我が国の大学（大学院を含む。），短期大学，高等専門学校，専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・ 短期交換留学生など，定員内に含めていない学生については記入しないでください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は，【当該対象年度の入学者のうち，平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を，【当該対象年度の入学者数】で除した割合（%）を記入してください。その際，小数点以下第2位を四捨五入し，小数点以下第1位までを記入してくださ

・「主な退学理由」は，下の項目を参考に記入してください。その際，「就学意欲の低下（〇人）」というように，その人数も含めて記入してください。

（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

２　授業科目の概要

＜国際資源学部　国際資源学科＞

（１） 授業科目表

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
教養教育科目	初年次ゼミ	初年次ゼミ	1前	2			17	14 ~~10~~ ~~11~~	1	6 ~~6~~ ~~5~~		担当教員の退職のため助教1名減員(27) 内容の充実を図るため准教授2名追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため准教授2名，助教1名追加(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当教員の退職のため准教授1名減員(26) 内容の充実を図るため助教1名追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	主題別科目 現代社会	教養ゼミナール１（現代社会）	1・2前後		1							兼 1　責任教員の交代による教員変更(26)
		教養ゼミナール２（現代社会）	1・2前後		2							兼 1　責任教員の交代による教員変更(26)
		くらしと法	1・2前後		2							兼 1
		日本国憲法	1・2・3・4前後		2							兼 ~~1~~ 2　担当教員が退職したため1名減員(27)
		現代社会と法	未開講 ~~1・2前~~		2							兼 ~~1~~　教員が退職したため27年度未開講(27)
		現代社会と経済Ⅰ	1・2・3・4前 ~~1・2・3・4前後~~		2							兼 1　カリキュラムの調整を行ったため開講期変更(27) 教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
		現代社会と経済Ⅱ 現代社会と経済	1・2・3・4前		2							兼 1　カリキュラム編成調整による科目名称の変更(26) 責任教員の交代による教員変更(26)
		現代社会と経済Ⅲ	1・2・3・4後		2							兼 1　教育課程の充実を図るため科目を追加(27)
		現代社会と政治	1・2・3・4前後		2							兼 1　教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
		マクロ経済学入門	1・2・3・4前 ~~1・2前~~		2							兼 1　高年次学生も履修できる内容とするため配当年次変更(26)
		日本と諸外国の政治Ⅰ	1・2・3・4前		2		1					
		日本と諸外国の政治Ⅱ	1・2・3・4後		2		1					
		国際政治経済	1・2・3・4前		2		1					
		大学生活と学習	1・2・3・4前		2							兼 1
		社会と家族	1・2後		2							兼 1
		倫理リテラシー	1前		2							兼 1 ~~3~~　カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため2名減員(26)
		男女共同参画社会論	1・2・3・4後		1							兼 1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	フィールド情報学入門	1・2・3・4前		2							兼 1	授業内容が「現代社会」に該当するため科目区分を変更(26)
人間と文化	教養ゼミナール１（人間と文化）	1・2前後		1							兼 1	責任教員の交代による教員変更(26)
	教養ゼミナール２（人間と文化）	1・2前後		2							兼 1	責任教員の交代による教員変更(26)
	心理学Ⅰ	未開講 ~~1前~~		2							兼 ~~1~~	担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27)
	心理学Ⅱ	1・2後		2							兼 1 → 3	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 昇任による職名（准教授1名）の変更(26)
	人間関係論Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼 1	
	人間関係論Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼 1	
	文学論	1・2・3・4後		2							兼 1	
	日本の近代文学	1・2後		2							兼 1	
	日本語表現の諸相	1・2後		2							兼 1	
	日本の古典文学	1・2前		2							兼 1	
	教育学Ⅰ	1前		2							兼 1	
	教育学Ⅱ	1・2後 ~~1・2前~~		2							兼 2 → 1	カリキュラム編成調整により開講期を変更(26) 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26)
	芸術と文化Ⅰ	未開講 ~~1・2前~~		2							兼 ~~1~~	教員が退職したため27年度未開講(27) 教員が退職したため26年度未開講(26)
	芸術と文化Ⅱ	未開講 ~~1・2後~~		2							兼 ~~1~~	教員が退職したため27年度未開講(27) 教員が退職したため26年度未開講(26)
	芸術と文化Ⅲ	1・2前後		2							兼 1	
	情報デザイン入門	1・2・3・4前		2							兼 1	
	倫理と人間	1前		2							兼 1	
	欧米の歴史	未開講 ~~1・2前~~		2							兼 ~~1~~	担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27)
	科学史・科学哲学	1・2前		2							兼 1	
	障害と共生Ⅰ	未開講 ~~1・2前~~		2							兼 ~~1~~	カリキュラム編成調整により27年度未開講(27) カリキュラム編成調整により26年度未開講(26)
	障害と共生Ⅱ	1・2・3前		2							兼 1	
	人権と共生	1・2・3・4後		1							兼 1	
	多文化コミュニケーション入門Ⅰ	未開講 ~~1・2前~~		2							兼 ~~1~~	教員が育児休業取得のため27年度未開講(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	多文化コミュニケーション入門Ⅱ	1・2後		2							兼 1	教員の退職による担当教員の変更(26)
	多文化間交流論Ⅰ	1・2前		2		1						
	多文化間交流論Ⅱ	1・2後		2		1						
	日本文化入門Ⅰ	1・2前		2							兼 1	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本文化入門Ⅱ	1・2後		2							兼 1	後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本社会入門Ⅰ	1・2前		2							兼 1	カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本社会入門Ⅱ	1・2後		2							兼 1	後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	日本語教育学入門Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼 1 昇任による職名（准教授1名）の変更(26)
	日本語教育学入門Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼 1 昇任による職名（准教授1名）の変更(26)
科学の探究	教養ゼミナール１（科学の探究）	1・2前後		1							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
科学の探究	教養ゼミナール２（科学の探究）	1・2前後		2							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
科学の探究	自然環境と資源Ⅰ	1前後 ~~1前~~		2							兼 1 履修希望者が多いため開講期を追加(26)
科学の探究	自然環境と資源Ⅱ	1・2前 ~~1後~~		1							兼 1 カリキュラム編成調整による開講期及び配当年次の変更(27)
科学の探究	天体観測入門	1前		1							兼 1
科学の探究	地球の環境と資源Ⅰ	1・2・3・4前		2		3					
科学の探究	地球の環境と資源Ⅱ	1・2・3・4前		1		4					
科学の探究	環境と社会	1・2・3・4前後		1							兼 7 ~~6~~ 教員の退職による担当教員の変更(27) 内容の充実を図るため担当教員を追加(27) 昇任による職名（教授2名）の変更(26)
科学の探究	ライフサイエンスⅠ	1前		2							兼 1
科学の探究	ライフサイエンスⅡ	1・2前後 ~~1前後~~		1							兼 1 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(27)
科学の探究	衣生活の科学	未開講 ~~1・2前~~ ~~1前~~		2							兼 ~~1~~ 教員の退職により27年度未開講(27) 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
科学の探究	化学の世界	1・2・3・4前		1							兼 2
科学の探究	材料の世界	1・2・3・4前		1							兼 3
科学の探究	情報工学の世界	1・2・3・4前		1							兼 8 ~~1~~ オムニバスで開講するため教員を追加(27)
科学の探究	コンピュータの科学	1・2前後		2							兼 2
科学の探究	星の世界	1・2後 ~~1・2前~~		2							兼 1 カリキュラム編成調整により開講期を変更(26)
科学の探究	自然環境と住まい	1・2後 ~~1後~~		2							兼 1 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
科学の探究	資源循環と科学	1・2・3・4前		1		2					兼 6 昇任による職名（教授1名）の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(27) 教員の退職による担当教員1名の変更(26)
生活と保健	教養ゼミナール１（生活と保健）	1・2前後		1							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
生活と保健	教養ゼミナール２（生活と保健）	1・2前後		2							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
生活と保健	食と健康	1・2・3・4前		2							兼 1 昇任による職名（教授1名）の変更(27)
生活と保健	医学と健康Ⅰ	1・2・3・4前後		1							兼 1 ~~4~~ カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び3名減員(27) 昇任による職名（教授1名）の変更(26)
生活と保健	医学と健康Ⅱ	1・2・3・4前後 ~~1・2・3・4前~~		1							兼 4 ~~8~~ ~~7~~ 履修の選択肢を増やすためを開講期を追加(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び4名減員(27) 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26) 教員の退職による担当教員1名の変更(26)
生活と保健	医学と健康Ⅲ	1・2・3・4後 ~~1・2・3・4前後~~		2							兼 8 ~~6~~ カリキュラム編成調整により開講期を変更 内容の充実を図るため担当教員を2名追加(26) 教員の退職による担当教員1名の変更(26)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	医学と健康Ⅳ	1・2・3・4前		2							兼 15 ~~14~~ 教員の退職による担当教員2名の変更(27) 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(27) 昇任による職名（教授1名、准教授1名、講師1名）の変更(27)
	がん医療と緩和ケア	1・2・3・4後		2							兼 6 ~~7~~ 教員の退職による担当教員1名減員(27) 教員の退職による担当教員1名の変更(26)
	大学生と健康	1・2・3・4前後		2							兼 6 ~~7~~ カリキュラム編成調整による担当教員1名減員(27) 教員(1名)の所属・職名の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更
	生命と健康Ⅰ	1・2・3・4前		1							兼 4 ~~5~~ カリキュラム編成調整による担当教員の変更及び1名減員(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更
	生命と健康Ⅱ	1・2・3・4前		1							兼 5
	がん治療	1・2・3・4前		2							兼 3 4 カリキュラム編成調整による担当教員1名減員(27) 昇任による職名（教授1名）の変更(26)
	外科手術と手術機器の進化	1・2・3・4後		2							兼 4 ~~3~~ カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(27) 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(26) 昇任による職名（教授1名，准教授1名）の変更(26)
地域社会	教養ゼミナール１（地域社会）	1・2前後		1							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
地域社会	教養ゼミナール２（地域社会）	1・2前後		2							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
地域社会	社会と地域	1・2前後		2							兼 1
地域社会	地理と地誌Ⅰ	1・2・3・4前 ~~1・2前~~		2							兼 1 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
地域社会	地理と地誌Ⅱ	1・2・3・4前		2							兼 1 昇任による職名（教授1名）の変更(27)
地域社会	地域と食文化	1・2後		2							兼 1
地域社会	秋田の歴史	1・2・3・4前		1							兼 1
地域社会	秋田の自然と文化	1・2・3・4前後		1		3					兼 6 教員の退職による担当教員1名の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(27) 内容の充実を図るため専任教員(助教)を1名追加(27) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更(26)
地域社会	防災学基礎Ⅰ	1・2・3・4前 ~~1・2前~~		1							兼 1 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
地域社会	防災学基礎Ⅱ	1・2・3・4前 ~~1・2前~~		1							兼 1 履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26) 昇任による職名（教授1名）の変更(26)
技能の活用	教養ゼミナール１（技能の活用）	1・2前後		1							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
技能の活用	教養ゼミナール２（技能の活用）	1・2前後		2							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
技能の活用	日本語リテラシーⅠ	1・2・3・4前		2							兼 3 ~~2~~ 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26)
技能の活用	日本語リテラシーⅡ	1・2後		2							兼 3 4 ~~3~~ カリキュラム編成調整による担当教員1名減員(27) 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26)
技能の活用	コミュニケーショントレーニング	1・2前		1							兼 1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	秋田大学論	1・2・3・4後		1							兼 1 責任教員の交代による教員変更(26)
	情報と知識・技術Ⅰ	1・2・3・4前後		1							
	情報と知識・技術Ⅱ	1・2・3・4前		1							兼 1
	~~フィールド情報学入門~~	~~1・2・3・4前~~		~~2~~							兼 ~~1~~ 授業内容が「現代社会」に該当するため科目区分を変更(26)
	キャリアデザイン基礎	1後		1							兼 1 教員の退職による担当教員の変更(27)
	キャリアデザインⅠ	2前		1							兼 1 教員の退職による担当教員の変更(27)
	キャリアデザインⅡ	2前		1							兼 1 教員の退職による担当教員の変更(27)
	キャリアデザイン総論	未開講 2後		2							兼 ~~1~~ 教員が退職したため27年度未開講(27)
	留学生のための課題研究Ⅰ	1・2・3・4後 ~~1・2・3・4前~~		2							兼 1 留学生の入学時期に合わせて開講期を変更(26) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	留学生のための課題研究Ⅱ	1・2・3・4前 ~~1・2・3・4後~~		2							兼 1 留学生の入学時期に合わせて開講期を変更(26) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	海外短期研修	1・2後		2							兼 1 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	「起業力」養成ゼミナール	1・2・3・4前		2							兼 1 教育課程の充実を図るため科目を追加(27)
入門外国語	ドイツ語Ⅰ	1前		2			~~1~~				兼 2 ~~1~~ 教員の退職による担当教員1名の変更(26)
入門外国語	フランス語Ⅰ	1前		2							兼 1
入門外国語	ロシア語Ⅰ	1前		2							兼 1
入門外国語	中国語Ⅰ	1前		2							兼 4 ~~1~~ 複数クラス開講するため担当教員を3名追加(26)
入門外国語	朝鮮語Ⅰ	1前		2							兼 1
入門外国語	日本語１	1・2・3・4前後		4							兼 2 ~~1~~ 2 カリキュラム編成調整による担当教員1名増員(27) 担当教員の退職のため准教授1名減員(26)
外国語活用演習	文系英会話	1・2後		2							兼 3 ~~2~~ 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26)
外国語活用演習	理系英会話	2前		2							兼 1
外国語活用演習	英語特別演習	1・2前		2							兼 2 ~~1~~ 内容の充実を図るため担当教員を1名追加(26)
外国語活用演習	ドイツ語Ⅱ	1後		2							兼 1
外国語活用演習	フランス語Ⅱ	1後		2							兼 1
外国語活用演習	ロシア語Ⅱ	1後		2							兼 1
外国語活用演習	中国語Ⅱ	1後		2							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
外国語活用演習	朝鮮語Ⅱ	1後		2							兼 1 内容の充実を図るため担当教員を変更(26)
外国語活用演習	日本語２	1・2・3・4前後		4							兼 3 ~~2~~ 教員の育児休業取得による担当教員の追加(27) 教員の退職による担当教員2名の変更(26)
外国語活用演習	日本語２総合	1・2・3・4前後		1							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
外国語活用演習	ドイツ語会話Ⅰ	1前		1			~~1~~				兼 1 教員の退職による担当教員1名の変更(26)
外国語活用演習	ドイツ語会話Ⅱ	1後		1			~~1~~				兼 1 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更（後任選考中）(26)
外国語活用演習	フランス語会話Ⅰ	1前		1							兼 1
外国語活用演習	フランス語会話Ⅱ	1後		1							兼 1
外国語活用演習	ロシア語会話Ⅰ	1前		1							兼 1 内容の充実を図るため教員を変更(26)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	ロシア語会話Ⅱ	1前 ~~1後~~		1							兼 1	カリキュラムの編成調整により開講期を変更(26) 内容の充実を図るため教員を変更(26)
	中国語会話Ⅰ	1前		1							兼 1	
	中国語会話Ⅱ	1後		1							兼 1	
	朝鮮語会話Ⅰ	1前		1							兼 1	内容の充実を図るため教員を変更(26)
	朝鮮語会話Ⅱ	1後		1							兼 1	内容の充実を図るため教員を変更(26)
	実践ドイツ語会話Ⅰ	2前		1			~~1~~				兼 1	教員の退職による担当教員1名の変更(26)
	実践ドイツ語会話Ⅱ	2後		1			~~1~~				兼 1	後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	実践中国語会話Ⅰ	2前		1							兼 1	
	実践中国語会話Ⅱ	2後		1							兼 1	
	実践朝鮮語会話Ⅰ	2前		1							兼 1	内容の充実を図るため教員を変更(26)
	実践朝鮮語会話Ⅱ	2後		1							兼 1	内容の充実を図るため教員を変更(26)
	日本語３	1・2・3・4前後		4							兼 2	昇任による職名（准教授1名）の変更(26) 教員の退職による担当教員1名の変更(26)
	日本語３総合	1・2・3・4前後		1							兼 1	昇任による職名（准教授1名）の変更(26)
文献講読	社会心理学外国語文献演習	2・3後 ~~2・3前~~		1							兼 1	カリキュラム編成調整により開講期を変更(26) 昇任による職名（准教授1名）の変更(26)
	臨床心理学外国語文献演習	未開講 ~~2・3前~~ ~~2・3後~~		1							兼 ~~1~~	教員が退職したため27年度未開講(27) カリキュラム編成調整により開講期を変更(26)
	生理心理学外国語文献講読Ⅰ	未開講 ~~2・3・4前~~ ~~1前~~		1							兼 ~~1~~	担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27) 高年次向けの内容とするため配当年次変更(26)
	生理心理学外国語文献講読Ⅱ	未開講 ~~2・3・4前~~ ~~1前~~		1							兼 ~~1~~	担当教員が海外派遣中のため27年度未開講(27) 高年次向けの内容とするため配当年次変更(26)
	発達心理学外国語文献演習	2・3・4前 ~~3前~~		1							兼 1	履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
	認知心理学外国語文献演習	2・3・4後 ~~3後~~		1							兼 1	履修の選択肢を増やすため配当年次を変更(26)
	科学教育文献講読	2・3・4後		2							兼 1	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
日本語	日本語４－Ⅰ	1・2・3・4前		2							兼 2 ~~1~~	内容の充実を図るため担当教員を1名追加(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語４－Ⅱ	1・2・3・4後		2							兼 2 ~~1~~	内容の充実を図るため担当教員を1名追加(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語４－Ⅲ	1・2・3・4前		2							兼 1	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語４－Ⅳ	1・2・3・4後		2							兼 1	教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語４－Ⅴ	1・2・3・4前		1							兼 1	昇任による職名（准教授1名）の変更(26)
	日本語４－Ⅵ	1・2・3・4後		1							兼 1	昇任による職名（准教授1名）の変更(26)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	日本語５－Ⅰ	1・2・3・4前		1							兼 1 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語５－Ⅱ	1・2・3・4後		1							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語５－Ⅲ	1・2・3・4前		1							兼 1 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語５－Ⅳ	1・2・3・4後		1							兼 1 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更（後任選考中）(26)
	日本語５－Ⅴ	1・2・3・4前		1							兼 1 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語５－Ⅵ	1・2・3・4後		1							兼 1 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語５－Ⅶ	1・2・3・4前		1							兼 ~~1~~ 教員の退職による担当教員の変更（後任選考中）(26)
	日本語５－Ⅷ	1・2・3・4後		1							兼 1 後任の授業担当者が決定(27) 教員の退職による担当教員の変更（後任選考中）(26)
	日本語５－Ⅸ	1・2・3・4前		1							兼 1 教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 教員の退職による担当教員の変更(26)
	日本語５－Ⅹ	1・2・3・4後		1							兼 1 教員の退職による担当教員の変更(26)
スポーツ文化科目	スポーツ実技Ⅰ	1前		1							兼 11 ~~10~~ カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため1名増員(27)
	スポーツ実技Ⅱ	2前		1							兼 9 ~~8~~ カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため1名増員(27)
	スポーツ理論Ⅰ	1後		2							兼 7 ~~8~~ カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため1名変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため1名減員(26)
	スポーツ理論Ⅱ	1後		1							兼 4 ~~7~~ カリキュラム編成調整による担当教員の変更のため3名減員(27) カリキュラム編成調整による担当教員1名の変更
基礎教育科目	I-EAPⅠ	1前	1			1	1		1 ~~2~~ ~~1~~		兼 3 ~~2~~ 教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 英語教育の充実のため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	I-EAPⅡ	1前	1			1	1		1 ~~2~~ ~~1~~		兼 3 ~~2~~ 教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 英語教育の充実のため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	I-EAPⅢ	1後	1			1	1		1 2 ~~1~~		兼 3 ~~2~~ 教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 英語教育の充実のため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	I-EAPⅣ	1後	1			1	1		1 2 ~~1~~		兼 3 ~~2~~ 教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 英語教育の充実のため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	I-EAPⅤ	2前	1			1	1		1 2 ~~1~~		兼 3 ~~2~~ 教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 英語教育の充実のため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	I-EAPⅥ	2前	1			1	1		1 2 ~~1~~		兼 3 ~~2~~ 教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 英語教育の充実のため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	国際資源外交史	1後		2		1					
	異文化コミュニケーション	1前		2		1					
	資源開発と人権問題	2後		2			1				
	基礎資源経済学	2前		2		1					
	日本の国際協力	1後		2			1				
	基礎数学（資源政策）	1前		2		1					
	基礎数学Ⅰ	1前		2							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
	基礎数学Ⅱ	1前		2							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更
	基礎数学Ⅲ	1後		2							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更
	基礎数学Ⅳ	1後		2							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更
	基礎数学Ⅴ	2前		2							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更
	基礎物理学（資源政策）	1後		2				1			
	基礎物理学Ⅰ	1後		2		1					

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
		基礎物理学Ⅱ	2前		2			1		1		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　Saeid Jalilinasrabady（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
		基礎物理学実験	1前		1		1					
		基礎化学（資源政策）	1前		2		1					
		基礎化学Ⅰ	1前		2		1	1				内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　Stephen Phillip Obrochta（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
		基礎化学Ⅱ	1後		2		1	1				内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　Stephen Phillip Obrochta（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
		基礎化学Ⅲ	2前		2			2 ~~1~~				内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　Stephen Phillip Obrochta（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
		基礎化学実験	1後		1		1					
専門教育科目	学部共通科目	国際関係論概論	1・2後		2			1				
		資源地域社会学概論	1・2前		2			1				
		地球科学概論	1・2前		2		1	1				
		資源地質学概論	1・2後		2		2					
		資源開発環境学概論	1・2前	2			6	3		2		
		国際情勢特別講義	1・2前		1		1					
		資源学実習	1後	1			13	9 ~~6~~	1	5 4		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため准教授2名，助教1名追加 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
		国際資源クリエイティブ演習	3通	1			17	14 ~~10~~	1	5 4		内容の充実を図るため准教授2名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　Saeid Jalilinasrabady（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため准教授2名，助教1名追加 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
											担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	海外資源フィールドワーク	3通	4			17	14 ~~10~~	1	5 ~~4~~		内容の充実を図るため准教授2名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　Saeid Jalilinasrabady（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため准教授2名，助教1名追加 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	ディスカッション演習	2後		1		1	1		1 ~~2~~ ~~1~~		教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 内容の充実を図るため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	ディベート演習	3前		1		1	1		1 ~~2~~ ~~1~~		教員の退職による担当教員の変更(27) 英語教育の充実のため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 内容の充実を図るため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
資源政策コース専門科目	資源政策論	2前	2			1					
	国際法学	2前	2				1				
	国際経済学	2前	2				1				
	比較政治論	2後		2		1					
	国際情勢分析論	3後	2			1					
	国際協力論	2前		2			1				
	開発経済学	3前		2			1				
	文化人類学	2前		2		1	~~1~~				後任教員決定のため教授1名を追加(27) 担当　縄田　浩志（教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当教員の退職のため1名減員（後任選考中）(26)
	鉱業法	3前	2				1				
	資源契約論	3前		2			1				
	交渉学	2後		2			1				
	資源動向論	2前		2			1				
	石油資源論	2前		2		1					
	エネルギー地政学	2後		2		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	オペレーションリスクマネジメントⅠ－HSE－	3前	1								兼 1
	オペレーションリスクマネジメントⅡ－危機管理学－	4前		1							兼 1
	資源環境経済学	3前	2			1					
	資源プロジェクトマネジメント	4前		2		1					
	社会調査法Ⅰ	2前 ~~2後~~		2		1	1 ~~1~~				カリキュラム編成調整により開講期を変更(27) 後任教員決定のため教授1名，准教授1名を追加(27) 担当　縄田　浩志（教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　田所　聖志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当教員の退職のため1名減員（後任選考中）(26)
	社会調査法Ⅱ	3前		2							
	資源地域研究（アフリカ）	2後		2			1				
	資源地域研究（東南アジア）	2後 ~~2前~~		2		1					カリキュラム編成調整により開講期を変更(27)
	資源地域研究（中東・西アジア）	2前		2		1					
	資源地域研究（オセアニア） ~~資源地域研究（中南米）~~	2後		2			1				カリキュラム編成調整による科目名称の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 担当　田所　聖志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	応用資源地域研究（イスラム社会史）	3前		2		1					
	応用資源地域研究（資源開発とコミュニティ）	3前		2			1				
	応用資源地域研究（国家と宗教）	3前		2			1				
	~~応用資源地域研究（比較社会学）~~	~~3後~~		~~2~~			~~1~~				科目廃止(27) 担当教員の退職のため1名減員（後任選考中）(26)
	複文化社会研究Ⅰ	2後 ~~2前~~		2		1					カリキュラム編成調整により開講期を変更(27)
	複文化社会研究Ⅱ	3前		2		1					
	文化間ミディエーション論Ⅰ	2前	2			1					
	文化間ミディエーション論Ⅱ	3後		2		1					
	人的資源管理論	3・4前		2							兼 1
	資源政策特別講義Ⅰ	3・4前		1							兼 1
	資源政策特別講義Ⅱ	3・4後		1							兼 1
	国際協力特別講義	3・4後		2							兼 1
	資源地域研究特別講義	3・4前		2							兼 1
	開発経済学特別講義	3・4前		2							兼 1
	専門プレゼンテーション技法（資源政策）	3後	1			6	5 4 ~~5~~		1 ~~2~~ ~~1~~		教員の退職による担当教員の変更(27) 内容の充実を図るため准教授1名を追加(27) 担当　Alan Joseph Bessette（准教授） 平成27年6月　提出予定 担当教員の退職のため准教授1名減員(26) 内容の充実を図るため助教1名を追加(26) 担当　Jason Tacker（助教） 平成26年1月　教員審査済 判定　可
	卒業課題研究プレゼミ	3後	2			6	4 ~~5~~				担当教員の退職のため准教授1名減員(26)
	研究プロポーザル（資源政策）	4通	2			6	4 ~~5~~				担当教員の退職のため准教授1名減員(26)
	卒業課題研究（資源政策）	4通	8			6	4 ~~5~~				担当教員の退職のため准教授1名減員(26)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
資源地球科学コース専門科目	地史学	2後	2				1				
	地質図学	2後	2				1				
	石油地質学Ⅰ	2後	2			1	1				
	石油地質学Ⅱ	3後		2		1	1				
	古環境解析学	3後		2		1					
	堆積学	3前	2			1					
	構造地質学	3前		2				1			
	石油探査学	4前		2		1	1				
	応用古生物学	4前		2		1					
	古生物学実験	2後	1				1				
	石油鉱床学実験	3前	1			1	1				
	地史解析学実験	3後		1		1	1				
	鉱物学	2前	2			1					
	金属鉱床学Ⅰ	2後	2			1					
	金属鉱床学Ⅱ	3前 ~~3後~~		2		1					カリキュラム編成調整により開講期を変更(27)
	Ｘ線結晶学	3前	2			1	1		1		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	応用金属鉱床学	4前		2					1		
	応用鉱物学	4前		2		1					
	鉱物学実験	2前	1			1	1		1		~~兼 1~~ 内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当教員の所属変更のため専任教員配置変更(27) 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	金属鉱床学実験	3前	1						1		
	岩石学Ⅰ	2前	2			1					
	岩石学Ⅱ	3前		2			1				
	応用岩石学	4前		2			1				
	岩石学実験	2前	1			1			1		
	岩石鉱物鉱床実験	3後		1			1		2		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	資源地球科学文献講読Ⅰ	3前	1				1				
	資源地球科学文献講読Ⅱ	3前	1						1		
	専門プレゼンテーション技法（資源地球科学）	3後	1			5	4 ~~3~~	1	3 ~~2~~		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため助教1名追加(27) 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	地質調査法実習Ａ	3前	2			5	4 ~~3~~	1	3 ~~2~~		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため助教1名追加(27) 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考
	進級論文	3前	4			5	4 ~~3~~	1	3 ~~2~~		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため助教1名追加(27) 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	リモートセンシング地質学	3・4前		1							兼 1
	炭酸塩岩調査法	3・4前		1							兼 1
	資源地球科学特別講義Ⅰ	3・4前		1							兼 1
	資源地球科学特別講義Ⅱ	3・4後		1							兼 1
	防災地質学	3・4後		1							兼 1
	研究プロポーザル（資源地球科学）	4通	2			5	3	1	2		
	卒業課題研究（資源地球科学）	4通	8			5	3	1	2		
資源開発環境コース専門科目	材料力学	2前	2			1					
	流体力学	2前	2			1					
	物理化学	2前	2			1					
	分析化学	2後		2			1				
	地球物理学	2前	2			1					
	工業製図	2後		2							兼 1
	物理探査学Ⅰ	3前		2			1				
	物理探査学Ⅱ	3後		2					1		
	資源探査学	3前		2		1					
	石油工学	2後		2		1					
	計算機プログラミング	3後 3前		1					1		カリキュラム編成調整により開講期を変更(26)
	熱工学	2後		2			1				兼 ~~1~~ 内容の充実を図るため担当教員を変更(27) 担当　Saeid Jalilinasrabady（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	地熱工学	3後		2		1					
	岩石力学	3前		2			1				
	岩盤工学	3後		2		1					
	測量学および実習Ⅰ	3前		3							兼 1
	測量学および実習Ⅱ	3後		3							兼 1
	地球化学Ⅰ	2後	2			1					
	地球化学Ⅱ	3前		2							兼 1
	粉体・界面工学	2前		2			1				兼 ~~1~~ 担当教員の所属変更のため専任教員配置変更(27) 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	資源処理工学	2後	2			1					
	リサイクル・廃水処理工学	3前		2		1					
	製錬プロセス工学	3前		2		1					
	素材開発工学	3前		2			1				兼 ~~1~~ 担当教員の所属変更のため専任教員配置変更(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	工学基礎実験	2後	1			6	5 ~~3~~		2		教員の所属変更のため准教授2名追加(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	資源開発環境実験Ⅰ	3前	2			6	5 ~~3~~		2		教員の所属変更のため准教授2名追加(27)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
											担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	資源開発環境実験Ⅱ	3後	2			6	5 ~~3~~		2		教員の所属変更のため准教授2名追加(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	資源開発環境文献講読	4前	1			6	5 ~~3~~		2		教員の所属変更のため准教授2名追加(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	専門プレゼンテーション技法（資源開発環境）	3後	1			6	5 ~~3~~		2		教員の所属変更のため准教授2名追加(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	資源開発環境学特別講義Ⅰ	3・4前		1							兼 1
	資源開発環境学特別講義Ⅱ	3・4後		1							兼 1
	資源開発環境学特別講義Ⅲ	3・4後		1							兼 1
	資源開発環境学特別講義Ⅳ	3・4後		1							兼 1
	資源開発生産論	3後		2							兼 1
	資源循環学	3後		1							兼 1
	火薬学	3後		2							兼 1
	リサイクルシステム学	3後		1							兼 1
	鉱業史	3・4前		2							兼 1
	地質調査法実習Ｂ	2前		2		5	4 ~~3~~	1	3 ~~2~~		内容の充実を図るため准教授1名追加(27) 担当　越後　拓也（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 教員の所属変更のため助教1名追加(27) 担当　緒方　武幸（助教） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	研究プロポーザル（資源開発環境）	4通	2			6	5 ~~3~~		2		教員の所属変更のため准教授2名追加(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可
	卒業課題研究（資源開発環境）	4通	8			6	5 ~~3~~		2		教員の所属変更のため准教授2名追加(27) 担当　高崎　康志（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可 担当　別所　昌彦（准教授） 平成27年1月　教員審査済 判定　可

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	備考	
	学部外科目	物質情報処理学	3前 ~~3後~~		2							兼 1 カリキュラム編成調整により開講期を変更(26)
		品質管理	4前		1 2							兼 1 カリキュラム編成調整による単位数の変更(27)
		金属材料工学概論	3前		2							兼 1
		機械工学概論Ⅰ	2前		2							兼 1 カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
		電気工学概論	3前		2							兼 1
		電子工学概論	3後		2							兼 2
		電気・電子実験	3前		1							兼 19
		制御システム工学	3前		2							兼 1
		コンピュータアーキテクチャ	3・4後		2							兼 1
		応用物理学概論	3後 ~~2後~~ ~~2前~~		2							兼 1 カリキュラム編成調整により配当年次変更(27) カリキュラム編成調整により開講期を変更(26)
		応用数学Ⅰ	3前		2							兼 1
		応用数学Ⅱ	3後		2							兼 1
		確率統計	3前		2							兼 1
		数理計画法	3前		2							兼 1
		数値計算	3前		2							兼 1
		技術史	3・4前		2							兼 1

（注）・　設置計画書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　設置時の授業科目全て（兼任，兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で，前年度報告時（平成２７年度に設置された大学等は設置時）より変更されているものは赤字で見え消し修正し，「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお，昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。
・　兼任，兼担の教員が担当する授業科目については，備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
・　授業科目を追加又は内容を変更する場合で，専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては，「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には，「平成〇年〇月　提出予定」と記入してください。）
・　「配当年次」について，設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成１９年度設置以前）についても，設置時の状況を黒字で記入してください。また，前年度報告時より修正があれば，赤字で見え消し修正をしてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画 必修	設置時の計画 選択	設置時の計画 自由	設置時の計画 計	変更状況 必修	変更状況 選択	変更状況 自由	変更状況 計	備考
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
56	281	0	337	56	286	0	342	
				[　]	[5]	[　]	[5]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに，［　］内に，届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）
・　資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
１	芸術と文化Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	担当教員が退職したため。(26)
２	芸術と文化Ⅱ	2	1・2後	一般	選択	担当教員が退職したため。(26)
３	障害と共生Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	カリキュラム編成調整を行ったため。(26)
４	現代社会と法	2	1・2前	一般	選択	担当教員が退職したため。(27)
５	心理学Ⅰ	2	1前	一般	選択	担当教員が海外派遣中のため。(27)
６	欧米の歴史	2	1・2前	一般	選択	担当教員が海外派遣中のため。(27)
７	多文化コミュニケーション入門Ⅰ	2	1・2前	一般	選択	担当教員が育児休業取得のため。(27)
８	衣生活の科学	2	1・2前	一般	選択	担当教員が退職したため。(27)
９	キャリアデザイン総論	2	2後	一般	選択	担当教員が退職したため。(27)
１０	臨床心理学外国語文献演習	1	2・3前	一般	選択	担当教員が退職したため。(27)
１１	生理心理学外国語文献講読Ⅰ	1	2・3・4前	一般	選択	担当教員が海外派遣中のため。(27)
１２	生理心理学外国語文献講読Ⅱ	1	2・3・4前	一般	選択	担当教員が海外派遣中のため。(27)

（注）・　設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については，記入しないでください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
１	応用資源地域研究（比較社会学）	2	3後	専門	選択	担当教員が退職したため。(27)
２						
３						

（注）・　設置時の計画にあり，何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は，「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講科目については，教養教育科目に位置付ける科目であり，他に選択可能な科目が複数あることから，履修上の影響はないと考える。
学生に対しては，教養基礎教育学習ガイドへの記載や総合学務システム「a-net」上での掲示により，十分な周知を行った。(26)

未開講科目については，教養教育科目に位置付ける科目であり，他に選択可能な科目が複数あることから，履修上の影響はないと考える。
廃止科目については，配当年次が3年次であり開講する学年に達していないため受講学生がいないこと，他に選択可能な科目が複数あることから，履修上の影響はないと考える。
学生に対しては，教養基礎教育学習ガイド・履修案内への記載，年度当初のガイダンスでの周知文書配付や総合学務システム「a-net」上での掲示により，十分な周知を行った。(27)

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.04$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て，小数点以下第２位までを記入してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区　　分		内　　容				備考
（1）校地等	区　　分	専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	258,144 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	258,144 ㎡	
	運動場用地	76,253 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	76,253 ㎡	
	小　　計	334,397 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	334,397 ㎡	
	そ の 他	104,058 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	104,058 ㎡	
	合　　計	438,455 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	438,455 ㎡	
（2）校　　舎		専　　用	共　　用	共用する他の学校等の専用	計	
		132,654 ㎡ （ 132,654 ㎡ ）	0 ㎡ （ 0 ㎡）	0 ㎡ （ 0 ㎡）	132,654 ㎡ （ 132,654 ㎡）	

（3）教　室　等	講　義　室	演　習　室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	99室	130室	543室	14室 （補助職員　4人）	6室 ~~5室~~ 1人 （補助職員　~~0人~~）	大学全体 語学学習の充実を図るため。（26）

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室　　数	備考
	国際資源学部	~~34~~ 40　室	平成２６年８月 専任助教１名が退職（27） 平成２６年１０月 専任准教授２名，助教１名を新規採用（27） 平成２６年１２月 専任准教授２名を新規採用（27） 平成２７年４月 専任准教授２名を新規採用（27）

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図　書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標　本 点	備考
	国際資源学部	443,662〔115,105〕 ~~(433,066〔113,899〕)~~ ~~(427,382〔113,216〕)~~	9,572〔2,715〕 (9,572〔2,715〕)	6,850〔5,400〕 (6,850〔5,400〕)	3,071 (2,971) ~~(2,893)~~	730 (705) ~~(688)~~	19,370 (19,240) ~~(19,170)~~	大学全体での共用分を含む。 図書・設備の充実（27）
	計	443,662〔115,105〕 ~~(433,066〔113,899〕)~~ ~~(427,382〔113,216〕)~~	9,572〔2,715〕 (9,572〔2,715〕)	6,850〔5,400〕 (6,850〔5,400〕)	3,071 (2,971) ~~(2,893)~~	730 (705) ~~(688)~~	19,370 (19,240) ~~(19,170)~~	

（6）図　書　館	面　　積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	6,321 ㎡	652	582,537	大学全体

（7）体　育　館	面　　積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	7,908 ㎡	陸上競技場，野球場，多目的運動場，テニスコート，プール	大学全体

（8）経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区　　分	開設年度	完成年度	区　　分	開設前年度	開設年度	完成年度	備考
		教員１人当り研究費等	－ 千円	－ 千円	図書購入費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	国費（運営費交付金）による。
		共同研究費等	－ 千円	－ 千円	設備購入費	－ 千円	－ 千円	－ 千円	

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円	－ 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	

（注）・　設置時の計画を，設置計画書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合，複数の様式に分ける必要はありません。なお，「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を，その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は，その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「（５）図書・設備」については，上段に完成年度の予定数値を，下段には平成２７年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては，変更部分を赤字で見え消し修正するとともに，その理由及び報告年度「（27）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお，昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については，見え消しのまま黒字にしてください。

・　**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

４　既設大学等の状況

大学の名称	秋田大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍			
国際資源学部								秋田市手形学園町1番1号	
国際資源学科	4	120	―	240	学士（資源学）	1.03	平成26		
教育文化学部								秋田市手形学園町1番1号	
学校教育課程	4	110	―	420	学士（学校教育）	1.04	平成10		平成26年度入学定員変更
地域文化学科	4	100	―	200	学士（地域文化）	1.02	平成26		
地域科学課程	4	―	―	―	学士（地域科学）	―	平成10		平成26年度より学生募集停止
国際言語文化課程	4	―	―	―	学士（国際言語文化）	―	平成10		
人間環境課程	4	―	―	―	学士（人間環境）	―	平成10		
医学部								秋田市本道一丁目1の1	
医学科	6	124	2年次 5	748	学士（医学）	1.00	昭和45		平成27年度入学定員変更
保健学科	4	106	3年次 14	452	学士（保健学） 学士（看護学）	1.02	平成14		
理工学部								秋田市手形学園町1番1号	
生命科学科	4	45		90	学士（理学）	0.97	平成26		
物質科学科	4	110		220	学士（理工学）	1.02	平成26		
数理・電気電子情報学科	4	120		240	学士（理学） 学士（工学）	1.08	平成26		
システムデザイン工学科	4	120		240	学士（工学）	1.09	平成26		
各学科共通			3年次 12	―					
工学資源学部								秋田市手形学園町1番1号	
地球資源学科	4	―	―	―	学士（資源学） 学士（工学）	―	平成10		平成26年度より学生募集停止
環境応用化学科	4	―	―	―	学士（工学）	―	平成20		
生命化学科	4	―	―	―	学士（工学） 学士（理学）	―	平成20		
材料工学科	4	―	―	―	学士（工学）	―	平成10		
情報工学科	4	―	―	―	学士（工学）	―	平成10		
機械工学科	4	―	―	―	学士（工学）	―	平成10		
電気電子工学科	4	―	―	―	学士（工学）	―	平成10		
土木環境工学科	4	―	―	―	学士（工学）	―	平成10		
各学科共通			3年次 12	24					

大学院教育学研究科								秋田市手形学園町1番1号	
（修士課程）									
学校教育専攻	2	13	―	26	修士（教育学）	0.72	平成元		
教科教育専攻	2	31	―	62	修士（教育学）	0.60	平成元		
大学院医学系研究科								秋田市本道一丁目1の1	
（修士課程）									
医科学専攻	2	5	―	10	修士（医科学）	0.40	平成19		
（博士前期課程）									
保健学専攻	2	12	―	24	修士（看護学） 修士（リハビリテーション科学）	0.99	平成19		
（博士後期課程）									
保健学専攻	3	3	―	9	博士（保健学）	1.00	平成21		
（博士課程）									
医学専攻	4	30	―	120	博士（医学）	1.01	平成19		
大学院工学資源学研究科								秋田市手形学園町1番1号	
（博士前期課程）									
地球資源学専攻	2	17	―	34	修士（工学） 修士（資源学）	1.08	平成14		
環境応用化学専攻	2	20	―	40	修士（工学）	1.25	平成24		
生命科学専攻	2	12	―	24	修士（理学）	1.08	平成24		
材料工学専攻	2	23	―	46	修士（工学）	1.15	平成14		
情報工学専攻	2	16	―	32	修士（工学）	1.00	平成14		
機械工学専攻	2	26	―	52	修士（工学）	1.11	平成14		
電気電子工学専攻	2	30	―	60	修士（工学）	0.76	平成14		
土木環境工学専攻	2	11	―	22	修士（工学）	0.58	平成14		
共同ﾗｲﾌｻｲｸﾙﾃﾞｻﾞｲﾝ工学専攻	2	12	―	24	修士（工学）	0.78	平成24		秋田県立大学との入学定員の合計は17名，収容定員は34名。
（博士後期課程）									
資源学専攻	3	4	―	12	博士（工学） 博士（資源学）	1.58	平成14		
生命科学専攻	3	3		6	博士（理学）	0.66	平成26		
機能物質工学専攻	3	3	―	10	博士（工学）	0.61	平成14		平成26年度入学定員変更
生産・建設工学専攻	3	3	―	10	博士（工学）	0.38	平成14		
電気電子情報ｼｽﾃﾑ工学専攻	3	3	―	10	博士（工学）	0.61	平成14		

（注）・　本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部，学科）及び大学院（専攻）（ＡＣ対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成２７年５月１日現在の上記項目の情報を記入してください。

・学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。

※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。

・専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。

・ＡＣ対象学部等についても必ず記入してください。

・「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第２位まで（小数点以下第３位を切り捨て）を記入してください。

・学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

５　教員組織の状況

＜国際資源学部　国際資源学科＞

（１） 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	安達　毅（44）	平成26年4月	初年次ゼミ 基礎資源経済学 基礎数学（資源政策） 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 資源環境経済学 資源プロジェクトマネジメント 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						
専	教授	内田　隆（62）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球の環境と資源Ⅰ※ 秋田の自然と文化※ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 石油資源論 エネルギー地政学 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						
専	准教授	小山　健一（60）	平成26年4月	初年次ゼミ 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 鉱業法 資源契約論 交渉学 資源動向論 資源地域研究（中南米） 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）	専	准教授	田所　聖志（42）	平成27年4月	資源地域研究（オセアニア）	平成27年1月 AC教員審査済(27)
専	教授	中村　裕（62）	平成26年4月	初年次ゼミ 日本と諸外国の政治Ⅰ 日本と諸外国の政治Ⅱ 国際資源外交史 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 資源政策論 比較政治論 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						
専	教授	縄田　浩志（45）	平成26年4月	初年次ゼミ 国際政治経済 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 国際情勢分析論 資源地域研究（中東・西アジア） 応用資源地域研究（イスラム社会史） 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						
専	教授	三宅　良美（55）	平成26年4月	初年次ゼミ I-EAPⅠ I-EAPⅡ I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク ディスカッション演習 ディベート演習 資源地域研究（東南アジア） 文化間ミディエーション論Ⅰ 文化間ミディエーション論Ⅱ 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	宮本　律子（55）	平成26年4月	初年次ゼミ 多文化間交流論Ⅰ 多文化間交流論Ⅱ 異文化コミュニケーション 国際情勢特別講義 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 複文化社会研究Ⅰ 複文化社会研究Ⅱ 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						
専	教授	荒戸　裕之（57）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源地質学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 石油地質学Ⅰ 石油地質学Ⅱ 堆積学 石油探査学 石油鉱床学実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
専	教授	今井　亮（49）	平成26年4月	初年次ゼミ 秋田の自然と文化※ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 金属鉱床学Ⅰ 金属鉱床学Ⅱ 応用鉱物学 鉱物学実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
専	教授	大場　司（48）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球の環境と資源Ⅰ※ 基礎化学（資源政策） 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 岩石学Ⅰ 岩石学実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
専	教授	佐藤　時幸（60）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球の環境と資源Ⅰ※ 地球の環境と資源Ⅱ※ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 古環境解析学 応用古生物学 地史解析学実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
専	教授	渡辺　寧（54）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球科学概論 資源地質学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 鉱物学 X線結晶学 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	石山　大三（57）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源循環と科学※ 秋田の自然と文化※ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 資源探査学 地球化学Ⅰ 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
専	教授	井上　亮（61）	平成26年4月	初年次ゼミ 基礎化学Ⅱ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 物理化学 製錬プロセス工学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
専	教授	今井　忠男（48）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球の環境と資源Ⅱ※ 基礎物理学Ⅰ 基礎物理学実験 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 材料力学 岩盤工学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
専	教授	柴山　敦（43）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球の環境と資源Ⅱ※ 資源循環と科学※ 基礎化学Ⅰ 基礎化学実験 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 資源処理工学 リサイクル・廃水処理工学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
専	教授	西谷　忠師（63）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 地球物理学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	藤井　光（50）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球の環境と資源Ⅱ※ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 流体力学 石油工学 地熱工学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
専	准教授	藍澤　淑雄（48）	平成26年4月	初年次ゼミ 日本の国際協力 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 国際経済学 国際協力論 開発経済学 資源地域研究（アフリカ） 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						
専	准教授	Assmann Stephanie（43）	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ	兼任	講師	佐藤　三郎（76）	平成26年4月	ドイツ語Ⅰ	平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職による担当教員の変更(26)
				ドイツ語会話Ⅰ 実践ドイツ語会話Ⅰ	兼任	講師	遠藤　スサンネ（44）	平成26年4月	ドイツ語会話Ⅰ 実践ドイツ語会話Ⅰ	平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職に伴う担当教員の変更(26)
				ドイツ語会話Ⅱ 実践ドイツ語会話Ⅱ	兼任	講師	遠藤　スサンネ（45）	平成26年10月	ドイツ語会話Ⅱ 実践ドイツ語会話Ⅱ	平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職による担当教員の変更(27) 平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
				文化人類学	専	教授	縄田　浩志（46）	平成27年4月	文化人類学	平成27年1月 AC教員審査済(27) 平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職 平成26年12月変更書提出予定(26)
				社会調査法Ⅰ	専	教授	縄田　浩志（46）	平成27年4月	社会調査法Ⅰ	平成27年1月 AC教員審査済(27) 平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職 平成26年12月変更書提出予定(26)
					専	准教授	田所　聖志（42）	平成27年4月	社会調査法Ⅰ	平成27年1月 AC教員審査済(27) 平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職 平成26年12月変更書提出予定(26)
				応用資源地域研究（比較社会学）					~~応用資源地域研究（比較社会学）~~	科目廃止(27)
				初年次ゼミ 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）			後任未定			平成26年3月 Assmann Stephanie准教授退職(26) 担当授業科目は，複数教員が開講するため，支障はない。
専	准教授	Scott Morrison（42）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源開発と人権問題 国際関係論概論 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 国際法学 応用資源地域研究（国家と宗教） 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						
専	准教授	田所　聖志（41）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源地域社会学概論 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 応用資源地域研究（資源開発とコミュニティ） 専門プレゼンテーション技法（資源政策） 卒業課題研究プレゼミ 研究プロポーザル（資源政策） 卒業課題研究（資源政策）						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	千代延　俊（37）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 地質図学 石油地質学Ⅰ 石油地質学Ⅱ 石油探査学 石油鉱床学実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
専	准教授	山崎　誠（40）	平成26年4月	初年次ゼミ 地球科学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 地史学 古生物学実験 地史解析学実験 資源地球科学文献講読Ⅰ 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
専	准教授	山元　正継（62）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 岩石学Ⅱ 応用岩石学 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
					専	准教授	越後　拓也（34）	平成27年4月	初年次ゼミ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク X線結晶学 鉱物学実験 岩石鉱物鉱床実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ	平成27年1月 AC教員審査済(27)
					専	准教授	Stephen Phillip Obrochta（41）	平成27年4月	基礎化学Ⅰ 基礎化学Ⅱ 基礎化学Ⅲ	平成27年1月 AC教員審査済(27)
専	准教授	小川　泰正（37）	平成26年4月	初年次ゼミ 基礎化学Ⅲ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 分析化学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
専	准教授	木﨑　彰久（37）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 岩石力学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	筒井　智樹（52）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 物理探査学Ⅰ 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
					専	准教授	Saeid Jalilinasrabady（38）	平成27年4月	基礎物理学Ⅱ 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 熱工学	平成27年1月 AC教員審査済(27)
					専	准教授	高崎　康志（43）	平成27年4月	初年次ゼミ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 素材開発工学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）	平成27年1月 AC教員審査済(27)
					専	准教授	別所　昌彦（42）	平成27年4月	初年次ゼミ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 粉体・界面工学 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）	平成27年1月 AC教員審査済(27)
専	講師	西川　治（46）	平成26年4月	初年次ゼミ 基礎物理学（資源政策） 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 構造地質学 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
専	助教	Shatunova Olesya（42）	平成26年4月	初年次ゼミ I-EAPⅠ I-EAPⅡ I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ ディスカッション演習 ディベート演習 専門プレゼンテーション技法（資源政策）	専	准教授	Alan Joseph Bessette（60）	平成27年10月	初年次ゼミ I-EAPⅠ I-EAPⅡ I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ ディスカッション演習 ディベート演習 専門プレゼンテーション技法（資源政策）	平成27年6月 変更書提出予定
					専	助教	Jason Tacker（37）	平成26年4月	初年次ゼミ I-EAPⅠ I-EAPⅡ I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ ディスカッション演習 ディベート演習 専門プレゼンテーション技法（資源政策）	英語教育の充実のため教員を追加 平成26年1月教員審査済(26)
専	助教	高橋　亮平（38）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク X線結晶学 応用金属鉱床学 金属鉱床学実験 岩石鉱物鉱床実験 資源地球科学文献講読Ⅱ 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	星出　隆志（37）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 岩石学実験 岩石鉱物鉱床実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ						
					専	助教	緒方　武幸（41）	平成27年4月	初年次ゼミ 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 鉱物学実験 専門プレゼンテーション技法（資源地球科学） 地質調査法実習Ａ 進級論文 研究プロポーザル（資源地球科学） 卒業課題研究（資源地球科学） 地質調査法実習Ｂ	平成27年1月 AC教員審査済(27)
専	助教	尾西　恭亮（39）	平成26年4月	初年次ゼミ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 計算機プログラミング 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
専	助教	坂中　伸也（45）	平成26年4月	初年次ゼミ 基礎物理学Ⅱ 資源開発環境学概論 資源学実習 国際資源クリエイティブ演習 海外資源フィールドワーク 物理探査学Ⅱ 工学基礎実験 資源開発環境実験Ⅰ 資源開発環境実験Ⅱ 資源開発環境文献講読 専門プレゼンテーション技法（資源開発環境） 研究プロポーザル（資源開発環境） 卒業課題研究（資源開発環境）						
兼担	教授	上田　由紀子（46）	平成26年4月	I-EAPⅠ I-EAPⅡ						
兼担	教授	Morita Emma Simona（46）	平成26年4月	I-EAPⅠ I-EAPⅡ						
兼担	教授	麻生　節夫（60）	平成26年4月	材料の世界※ 金属材料工学概論						
兼担	教授	五十嵐　隆治（62）	平成26年4月	情報工学の世界 応用物理学概論 数値計算						
兼担	教授	石尾　俊二（63）	平成26年4月	品質管理						
兼担	教授	今野　和彦（58）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	教授	小原　仁（58）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	教授	河上　肇（53）	平成26年4月	確率統計						
兼担	教授	倉林　徹（56）	平成26年4月	電子工学概論 電気・電子実験						
兼担	教授	鈴木　雅史（51）	平成26年4月	電気工学概論 電気・電子実験						
兼担	教授	田島　克文（49）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	教授	堀口　誠二（61）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	教授	山村　明弘（51）	平成26年4月	基礎数学Ⅳ	兼任 兼担	講師 教授	工藤　幹（71） ~~河上　肇（53）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	基礎数学Ⅳ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	教授	増田　信行（63）	平成26年4月	資源開発生産論						
兼担	准教授	山口　祥司（36）	平成26年4月	基礎数学Ⅴ	~~兼担~~	~~准教授~~	~~山口　祥司（36）~~	~~平成26年4月~~	~~基礎数学Ⅴ~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	熊谷　誠治（41）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	准教授	小林　真人（50）	平成26年4月	基礎数学Ⅲ	兼担	講師	Fazekas Szilard Zsolt（34）	平成26年4月	基礎数学Ⅲ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	准教授	佐藤　正志（62）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	准教授	佐藤　祐一（51）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	准教授	田中　元志（48）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	准教授	橋本　仁（54）	平成26年4月	数理計画法						
兼担	准教授	布田　潔（60）	平成26年4月	物質情報処理学						
兼担	准教授	三浦　武（47）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	准教授	山口　邦彦（60）	平成26年4月	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ						
兼担	准教授	山口　留美子（52）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	准教授	菅原　透（41）	平成26年4月	地球化学Ⅱ						
兼担	准教授	高崎　康志（42）	平成26年4月	素材開発工学						
兼担	准教授	別所　昌彦（41）	平成26年4月	粉体・界面工学						
兼担	准教授	Checketts Randy Kay（62）	平成26年4月	文系英会話 I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ						
兼担	助教	Kabir Mahmudul（39）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	講師	萱野　良樹（35）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	講師	河村　希典（42）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	講師	福田　誠（34）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	助教	高橋　秋典（45）	平成26年4月	コンピュータアーキテクチャ						
兼担	助教	西平　守正（43）	平成26年4月	電気・電子実験						
兼担	助教	松尾　健史（38）	平成26年4月	電気・電子実験 制御システム工学						
兼担	助教	淀川　信一（46）	平成26年4月	電子工学概論 電気・電子実験						
兼担	助教	緒方　武幸（40）	平成26年4月	鉱物学実験						
兼担	助教	Grafstrom Ben（35）	平成26年4月	文系英会話 I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ				平成26年4月	文系英会話 I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ 英語特別演習	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
兼任	講師	泉　泰雄（65）	平成26年4月	人的資源管理論						
兼任	講師	井龍　康文（55）	平成26年4月	炭酸塩岩調査法						
兼任	講師	大沼　巧（54）	平成26年4月	リモートセンシング地質学						
兼任	講師	岡田　尚美（61）	平成26年4月	国際協力特別講義						
兼任	講師	小野寺　英輝（52）	平成26年4月	技術史						
兼任	講師	折田　仁典（65）	平成26年4月	測量学および実習Ⅰ						
兼任	講師	加賀屋　弘子（57）	平成26年4月	基礎数学Ⅰ	兼担	講師	Fazekas Szilard Zsolt（35）	平成27年4月	基礎数学Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当科目の追加(26)
								平成26年4月	基礎数学Ⅴ	カリキュラム編成調整による担当科目の追加(26)
兼任	講師	河合　展夫（58）	平成26年4月	オペレーションリスクマネジメントⅠ－HSE－ オペレーションリスクマネジメントⅡ－危機管理学－						
兼任	講師	小松　順一（59）	平成26年4月	防災地質学						
兼任	講師	Jenz Gutsmer（44）	平成26年4月	資源地球科学特別講義Ⅱ						
兼任	講師	菅原　征洋（69）	平成26年4月	機械工学概論Ⅰ	兼任	講師	土田　一（61）	平成27年4月	機械工学概論Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	講師	Sudarto Notosiswoyo（65）	平成26年4月	資源開発環境学特別講義Ⅳ						
兼任	講師	対馬　雅己（63）	平成26年4月	測量学および実習Ⅱ						
兼任	講師	土田　一（60）	平成26年4月	熱工学						
兼任	講師	恒松　良純（42）	平成26年4月	工業製図						
兼任	講師	中野　孝教（63）	平成26年4月	資源開発環境学特別講義Ⅰ						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	中村　崇（64）	平成26年4月	資源開発環境学特別講義Ⅱ						
兼任	講師	成田　文雄（68）	平成26年4月	基礎数学Ⅱ	兼担	講師	中江　康晴（39）	平成26年4月	基礎数学Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	講師	西田　純（54）	平成26年4月	資源政策特別講義Ⅰ 資源政策特別講義Ⅱ						
兼任	講師	Philips, John Edward（61）	平成26年4月	資源地域研究特別講義						
兼任	講師	藤田　豊久（60）	平成26年4月	リサイクルシステム学						
兼任	講師	村上　進亮（40）	平成26年4月	資源循環学						
兼任	講師	村田　健司（51）	平成26年4月	火薬学						
兼任	講師	茂木　伸一（56）	平成26年4月	鉱業史						
兼任	講師	山﨑　幸治（51）	平成26年4月	開発経済学特別講義						
兼任	講師	Ralf Schiebel（49）	平成26年4月	資源地球科学特別講義Ⅰ						
兼任	講師	Rudy Sayoga Gautama（59）	平成26年4月	資源開発環境学特別講義Ⅲ						
兼任可				社会調査法Ⅱ			後任未定			科目開設時までに教員を選考予定(26)

（注）・　設置計画書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
　なお，当該設置に係る学部，学科等に所属しない教員であって，全学共通，学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は，〈○○学部　△△学科〉の箇所を「共通」とし，表を分けて作成してください。
・　後任が決まっていない場合には，「後任未定」と記入してください。
・　辞任者は「備考」に退職年月，氏名，理由を記入してください。
・　年齢は，**「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢**を，**「変更状況」には平成２７年５月１日現在の満年齢**を記入してください。
・　教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は，変更後の状況を記入するとともに，その理由，後任者が決まっていない場合は，「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し，及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・　**意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」，変更書を提出予定の場合は「○年○月変更書提出予定」と記入してください。
　なお，設置審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由，変更年度（　）書き等のみを記入してください。
・　**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

５　教員組織の状況

＜共通＞

（１） 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	阿部　昇（60）	平成26年4月	日本語リテラシーⅠ						
兼担	教授	池村　好道（60）	平成26年4月	日本国憲法 現代社会と法	兼担	教授	~~池村　好道（60）~~	~~平成26年4月~~	~~日本国憲法~~ 現代社会と法	平成27年3月退職(27)
兼担	教授	石黒　純一（64）	平成26年4月	衣生活の科学	兼担	教授	~~石黒　純一（64）~~	~~平成26年4月~~	~~衣生活の科学~~	平成27年3月退職(27)
兼担	教授	井上　正鉄（64）	平成26年4月	秋田の自然と文化※	兼担	教授	林　武司（44）	平成27年4月	秋田の自然と文化※	平成27年3月 井上　正鉄教授退職による担当教員の変更(27)
兼担	教授	岩田　吉弘（54）	平成26年4月	自然環境と資源Ⅰ 生命と健康Ⅱ※						
兼担	教授	上田　晴彦（49）	平成26年4月	星の世界						
兼担	教授	内海　淳（62）	平成26年4月	障害と共生Ⅰ						
兼担	教授	大城　英名（62）	平成26年4月	障害と共生Ⅱ						
兼担	教授	大橋　純一（44）	平成26年4月	日本語表現の諸相						
兼担	教授	奥山　順子（59）	平成26年4月	教育学Ⅱ						
兼担	教授	勝守　真（60）	平成26年4月	科学史・科学哲学						
兼担	教授	川東　雅樹（60）	平成26年4月	教養ゼミナール１（現代社会） 教養ゼミナール２（現代社会） 教養ゼミナール１（人間と文化） 教養ゼミナール２（人間と文化） 教養ゼミナール１（科学の探究） 教養ゼミナール２（科学の探究） 教養ゼミナール１（生活と保健） 教養ゼミナール２（生活と保健） 教養ゼミナール１（地域社会） 教養ゼミナール２（地域社会） 教養ゼミナール１（技能の活用） 教養ゼミナール２（技能の活用） 秋田大学論 現代社会と経済 ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ	兼担	教授	長谷川　仁志（50）	平成26年4月	教養ゼミナール１（現代社会） 教養ゼミナール２（現代社会） 教養ゼミナール１（人間と文化） 教養ゼミナール２（人間と文化） 教養ゼミナール１（科学の探究） 教養ゼミナール２（科学の探究） 教養ゼミナール１（生活と保健） 教養ゼミナール２（生活と保健） 教養ゼミナール１（地域社会） 教養ゼミナール２（地域社会） 教養ゼミナール１（技能の活用） 教養ゼミナール２（技能の活用） 秋田大学論	責任教員の交代による担当教員の変更(26)
					兼担	教授	長谷川　仁志（50）	平成26年4月	現代社会と経済Ⅱ	責任教員の交代による担当教員の変更(26) カリキュラム編成調整による科目名称の変更(26)
兼担	教授	佐藤　修司（51）	平成26年4月	教育学Ⅰ						
兼担	教授	佐藤　靖（60）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ						
兼担	教授	三戸　範之（52）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ	兼担	教授	~~三戸　範之（52）~~	~~平成26年4月~~	~~スポーツ理論Ⅱ~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	志立　正知（55）	平成26年4月	日本の古典文学						
兼担	教授	篠原　秀一（52）	平成26年4月	地理と地誌Ⅰ						
兼担	教授	柴田　健（50）	平成26年4月	心理学Ⅱ			後任未定			カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成27年10月の授業に向け学内で選考中
兼担	教授	髙﨑　裕治（61）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ						
兼担	教授	髙田　知惠子（64）	平成26年4月	臨床心理学外国語文献演習	兼担	教授	~~髙田　知惠子（64）~~	~~平成26年4月~~	~~臨床心理学外国語文献演習~~	平成27年3月退職(27)
兼担	教授	立花　希一（61）	平成26年4月	倫理と人間						
兼担	教授	長澤　光雄（62）	平成26年4月	スポーツ理論Ⅰ スポーツ実技Ⅱ	兼担	教授	~~長澤　光雄（62）~~	~~平成26年4月~~	~~スポーツ理論Ⅰ~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
								平成26年4月	スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅱ	兼任教員担当科目を兼担教員に変更したことによる担当科目の追加(26)
兼担	教授	長沼　誠子（62）	平成26年4月	地域と食文化						
兼担	教授	成田　雅樹（49）	平成26年4月	文学論 日本語リテラシーⅠ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	長谷川　章（51）	平成26年4月	ロシア語Ⅰ ロシア語Ⅱ ロシア語会話Ⅰ ロシア語会話Ⅱ						
					兼任	講師	Nezamutdinov Victor（70）	平成26年4月	ロシア語会話Ⅰ ロシア語会話Ⅱ	母語話者教員の指導による授業を行うため担当教員を変更(26)
兼担	教授	林　信太郎（57）	平成26年4月	天体観測入門						
兼担	教授	林　良雄（53）	平成26年4月	コンピュータの科学						
兼担	教授	森　和彦（58）	平成26年4月	発達心理学外国語文献演習 認知心理学外国語文献演習						
兼担	教授	森田　信博（63）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ						
					~~兼担~~	~~教授~~	~~森田　信博（63）~~	~~平成26年4月~~	~~スポーツ理論Ⅱ~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	渡部　育子（62）	平成26年4月	男女共同参画社会論						
兼担	教授	渡辺　英夫（57）	平成26年4月	秋田の歴史						
兼担	教授	浅沼　義博（65）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※ がん医療と緩和ケア※	~~兼担~~	~~教授~~	~~浅沼　義博（65）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅲ※~~ ~~がん医療と緩和ケア※~~	平成26年3月退職(26)
兼担	教授	石井　範子（62）	平成26年4月	倫理リテラシー※ 生命と健康Ⅱ※	~~兼担~~	~~教授~~	~~石井　範子（62）~~	~~平成26年4月~~	~~倫理リテラシー※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	教授	石川　隆志（56）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	教授	伊藤　登茂子（56）	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼担	教授	大友　和夫（64）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※	兼担	教授	吉岡　年明（55）	平成27年4月	医学と健康Ⅳ※	平成27年3月 大友　和夫教授退職による担当教員の変更(27)
兼担	教授	岡田　恭司（56）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	教授	工藤　俊輔（63）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	教授	兒玉　英也（56）	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼担	教授	後藤　明輝（44）	平成26年4月	医学と健康Ⅰ※	兼担	教授	長谷川　仁志（51）	平成27年4月	医学と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	塩谷　隆信（61）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	教授	柴田　浩行（52）	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	兼担	教授	久場　敬司（45）	平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	清水　徹男（61）	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※ 秋田の自然と文化※ 情報と知識・技術Ⅰ	兼担	教授	大森　泰文（52）	平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	進藤　伸一（60）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※	兼担	助教	齊藤　明（34）	平成27年4月	医学と健康Ⅳ※	平成27年3月 進藤　伸一教授退職による担当教員の変更(27)
兼担	教授	杉山　俊博（65）	平成26年4月	資源循環と科学※	兼担	教授 ~~准教授~~	久場　敬司（45）	平成26年4月	資源循環と科学※	昇任による職名の変更(27) 平成26年3月 杉山　俊博教授退職による担当教員の変更(26)
兼担	教授	鈴木　圭子（45）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※						
兼担	教授	妹尾　春樹（63）	平成26年4月	秋田の自然と文化※						
兼担	教授	寺田　幸弘（51）	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼担	教授	南谷　佳弘（53）	平成27年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	中村　順子（57）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※						
兼担	教授	新山　喜嗣（57）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	教授	橋本　学（57）	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	兼担	教授	田中　正光（52）	平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	美作　宗太郎（44）	平成26年4月	医学と健康Ⅰ※	~~兼担~~	~~教授~~	~~美作　宗太郎（44）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅰ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	村田　勝敬（60）	平成26年4月	生命と健康Ⅱ※						
兼担	教授	湯淺　孝男（63）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	教授	吉冨　健志（58）	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	兼担	教授	後藤　明輝（45）	平成27年4月	生命と健康Ⅰ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	麻生　節夫（60）	平成26年4月	材料の世界※ 金属材料工学概論						
兼担	教授	五十嵐　隆治（62）	平成26年4月	情報工学の世界 応用物理学概論 数値計算						
兼担	教授	及川　洋（64）	平成26年4月	環境と社会※	兼担	教授	後藤　文彦（48）	平成27年4月	環境と社会※	平成27年3月 及川　洋教授退職による担当教員の変更(27)
兼担	教授	小玉　展宏（58）	平成26年4月	材料の世界※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	教授	後藤　猛（53）	平成26年4月	生命と健康Ⅱ※						
兼担	教授	齊藤　準（54）	平成26年4月	資源循環と科学※						
兼担	教授	菅原　勝康（58）	平成26年4月	資源循環と科学※	兼担	准教授	川村　茂（54）	平成27年4月	資源循環と科学※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	教授	坪井　ひろみ（63）	平成26年4月	倫理リテラシー※	~~兼担~~	~~教授~~	~~坪井　ひろみ（63）~~	~~平成26年4月~~	~~倫理リテラシー※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	教授	林　滋生（51）	平成26年4月	資源循環と科学※ 生命と健康Ⅱ※						
兼担	教授	原　基（59）	平成26年4月	材料の世界※						
兼担	教授	松冨　英夫（60）	平成26年4月	環境と社会※						
兼担	教授	菅原　良（48）	平成26年4月	キャリアデザイン基礎 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ	兼任	講師	渡部　昌平（43）	平成27年4月	キャリアデザイン基礎 キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ	平成27年3月 菅原　良教授退職による担当教員の変更(27)
				キャリアデザイン総論			後任未定		キャリアデザイン総論	平成27年3月 菅原　良教授退職(27)
兼担	教授	銭谷　秋生（61）	平成26年4月	倫理リテラシー※ 日本語リテラシーⅡ※						
兼担	教授	苗村　育郎（63）	平成26年4月	大学生と健康※						
					兼担	教授	川村　教一（51）	平成26年4月	科学教育文献講読	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
					兼担	教授	景山　陽一（42）	平成27年4月	情報工学の社会※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼担	教授	西田　眞（63）	平成27年4月	情報工学の社会※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼担	教授	水戸部　一孝（47）	平成27年4月	情報工学の社会※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
兼担	准教授	石井　宏一（46）	平成26年4月	情報デザイン入門						
兼担	准教授	石井　照久（50）	平成26年4月	ライフサイエンスⅠ						
兼担	准教授	石沢　真貴（46）	平成26年4月	社会と家族 秋田の自然と文化※						
兼担	准教授	和泉　浩（41）	平成26年4月	社会と地域						
兼担	准教授	池本　敦（43）	平成26年4月	食と健康		教授		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼担	准教授	伊藤　恵造（38）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ						
兼担	准教授	内田　昌功（41）	平成26年4月	中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	兼担	講師	羽田　朝子（35）	平成26年4月	中国語Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	准教授	河又　邦彦（54）	平成26年4月	ライフサイエンスⅡ						
兼担	准教授	北島　正人（41）	平成26年4月	心理学Ⅱ			後任未定			カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成27年10月の授業に向け学内で選考中
兼担	准教授	佐々木　重雄（46）	平成26年4月	コンピュータの科学						
兼担	准教授	佐々木　千佳（39）	平成26年4月	芸術と文化Ⅲ						
兼担	准教授	佐藤　猛（38）	平成26年4月	欧米の歴史						
兼担	准教授	清野　秀岳（44）	平成26年4月	自然環境と資源Ⅱ						
兼担	准教授	高橋　さち子（58）	平成26年4月	マクロ経済学入門						
兼担	准教授	髙村　竜平（45）	平成26年4月	朝鮮語Ⅰ 朝鮮語Ⅱ 朝鮮語会話Ⅰ 朝鮮語会話Ⅱ 実践朝鮮語会話Ⅰ 実践朝鮮語会話Ⅱ	兼任	講師	佐々木　眞砂子（52）	平成26年4月	朝鮮語Ⅱ	異文化理解のため韓国・朝鮮の文化に精通した教員に変更(26)
					兼任	講師	金　京淑（46）	平成26年4月	朝鮮語会話Ⅰ 朝鮮語会話Ⅱ	母語話者教員の指導による授業を行うため担当教員を変更(26)
					兼任	講師	金　孝卿（45）	平成26年4月	実践朝鮮語会話Ⅰ 実践朝鮮語会話Ⅱ	母語話者教員の指導による授業を行うため担当教員を変更(26)
兼担	准教授	武内　恵美子（44）	平成26年4月	芸術と文化Ⅰ 芸術と文化Ⅱ	~~兼担~~	~~准教授~~	~~武内　恵美子（44）~~	~~平成26年4月~~	~~芸術と文化Ⅰ~~ ~~芸術と文化Ⅱ~~	平成26年3月退職(26)
兼担	准教授	辻野　稔哉（50）	平成26年4月	フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ						
兼担	准教授	中野　良樹（45）	平成26年4月	心理学Ⅰ 生理心理学外国語文献講読Ⅰ 生理心理学外国語文献講読Ⅱ						
兼担	准教授	西川　竜二（44）	平成26年4月	自然環境と住まい						
兼担	准教授	林　武司（43）	平成26年4月	地理と地誌Ⅱ		教授		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼担	准教授	松本　奈緒（39）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ理論Ⅰ スポーツ理論Ⅱ	~~兼担~~	~~准教授~~	~~松本　奈緒（39）~~	~~平成26年4月~~	~~スポーツ理論Ⅱ~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	准教授	山﨑　義光（44）	平成26年4月	日本の近代文学						
兼担	准教授	安藤　秀明（51）	平成26年4月	がん治療※ 外科手術と手術機器の進化※		教授		平成26年4月	がん治療※ 外科手術と手術機器の進化※ 医学と健康Ⅲ※ がん医療と緩和ケア※	昇任による職名の変更(26) 平成26年3月 浅沼　義博教授退職による担当科目の追加(26)
兼担	准教授	大森　泰文（51）	平成26年4月	医学と健康Ⅰ※	兼担	准教授	~~大森　泰文（51）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅰ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	准教授	熊谷　仁（46）	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼担	准教授	齊藤　元（48）	平成27年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	准教授	煙山　晶子（50）	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼担	准教授	佐々木　久長（53）	平成26年4月	人間関係論Ⅰ 人間関係論Ⅱ 人権と共生						
兼担	准教授	佐竹　將宏（52）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※		教授		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼担	准教授	百田　芳春（50）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※						
兼担	准教授	山口　典子（60）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※ がん医療と緩和ケア※						
兼担	准教授	佐藤　朗（45）	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼担	准教授	~~佐藤　朗（45）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅱ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	准教授	南條　博（51）	平成26年4月	医学と健康Ⅰ※ がん治療※	兼担	准教授	~~南條　博（51）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅰ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	准教授	荻野　俊寛（40）	平成26年4月	環境と社会※						
兼担	准教授	徳重　英信（47）	平成26年4月	環境と社会※		教授		平成26年4月		昇任による職名の変更(26)
兼担	准教授	濵岡　秀勝（45）	平成26年4月	環境と社会※		教授		平成26年4月		昇任による職名の変更(26)
兼担	准教授	日野　智（39）	平成26年4月	環境と社会※						
兼担	准教授	吉村　哲（40）	平成26年4月	資源循環と科学※						
兼担	准教授	水田　敏彦（44）	平成26年4月	防災学基礎Ⅰ	兼担	准教授	鎌滝　孝信（42）	平成26年4月	防災学基礎Ⅰ	カリキュラム編成調整担当教員の変更(26)
				防災学基礎Ⅱ		教授		平成26年4月		昇任による職名の変更(26)
兼担	准教授	辻　高明（35）	平成26年4月	フィールド情報学入門						
兼担	准教授	Checketts Randy Kay（62）	平成26年4月	文系英会話 I-EAPⅢ I-EAPⅣ I-EAPⅤ I-EAPⅥ						
兼担	准教授	細川　和仁（40）	平成26年4月	大学生活と学習						
兼担	准教授	牲川　波都季（39）	平成26年4月	多文化コミュニケーション入門Ⅰ	兼担	助教	佐々木　良造（40）	平成26年4月	多文化コミュニケーション入門Ⅰ	平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				多文化コミュニケーション入門Ⅱ	兼担	助教	佐々木　良造（40）	平成26年4月	多文化コミュニケーション入門Ⅱ	
				日本文化入門Ⅰ	兼任 ~~兼担~~	講師 ~~助教~~	佐藤　雅彦（48） ~~佐々木　良造（40）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	日本文化入門Ⅰ	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				海外短期研修	兼担	助教	平田　未季（35） ~~佐々木　良造（40）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	海外短期研修	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語２	兼担	助教	佐々木　良造（40）	平成26年4月	日本語２	平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語５－Ⅴ	兼任 ~~兼担~~	講師 ~~助教~~	鈴木　恵理子（55） ~~佐々木　良造（40）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	日本語５－Ⅴ	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語５－Ⅵ	兼担	助教	佐々木　良造（40）	平成26年4月	日本語５－Ⅵ	平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本社会入門Ⅰ	兼担 兼任	助教 講師	平田　未季（35） ~~佐藤　雅彦（47）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	日本社会入門Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本語５－Ⅶ	兼任	講師	佐藤　雅彦（47）	平成26年4月	日本語５－Ⅶ	平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
				日本文化入門Ⅱ	兼担	助教	Grafstrom Ben（36）	平成27年4月	日本文化入門Ⅱ	後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
				日本社会入門Ⅱ	兼担	助教	平田　未季（35）	平成27年4月	日本社会入門Ⅱ	後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
				日本語５－Ⅷ 留学生のための課題研究Ⅰ 留学生のための課題研究Ⅱ 日本語１ 日本語４－Ⅰ 日本語４－Ⅱ 日本語５－Ⅰ 日本語５－Ⅱ	兼任	講師	佐藤　雅彦（48）	平成27年4月	日本語５－Ⅷ	後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
					~~兼担~~	~~准教授~~	~~牲川　波都季（39）~~	~~平成26年4月~~	~~留学生のための課題研究Ⅰ 留学生のための課題研究Ⅱ~~	平成26年3月退職(26)
					兼担	助教	平田　未季（34）	平成26年4月	日本語１ 日本語４－Ⅰ 日本語４－Ⅱ 日本語５－Ⅰ	平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
					兼担	助教	佐々木　良造（41） ~~平田　未季（34）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	日本語５－Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当教員の変更(26)
兼担	准教授	小林　政雄（60）	平成26年4月	大学生と健康※						
					兼担	准教授	今野　道人（45）	平成27年4月	「起業力」養成ゼミナール	教育課程の充実を図るため科目を追加(27)
					兼担	准教授	横山　洋之（48）	平成27年4月	情報工学の社会※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼担	准教授	橋本　仁（55）	平成27年4月	情報工学の社会※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
兼担	講師	小野寺　倫子（35）	平成26年4月	くらしと法 日本国憲法						
兼担	講師	清水　貴裕（39）	平成26年4月	心理学Ⅱ			後任未定		心理学Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成27年10月の授業に向け学内で選考中 昇任による職名の変更(26)
				社会心理学外国語文献演習		准教授		平成26年4月	社会心理学外国語文献演習	昇任による職名の変更(26)
兼担	講師	永田　美奈加（36）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※						
兼担	講師	渡邉　知子（48）	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※	~~兼担~~	~~講師~~	~~渡邉　知子（48）~~	~~平成26年4月~~	~~がん医療と緩和ケア※~~	平成27年3月退職(27)
兼担	講師	石橋　和幸（48）	平成26年4月	外科手術と手術機器の進化※	兼担	助教 教授	飯田　正毅（50） ~~南谷　佳弘（52）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	外科手術と手術機器の進化※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	講師	齊藤　元（47）	平成26年4月	外科手術と手術機器の進化※		准教授		平成26年4月		昇任による職名の変更(26)
兼担	講師	佐藤　直樹（40）	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼担	教授	近藤　克幸（49）	平成27年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	講師	大川　浩一（39）	平成26年4月	資源循環と科学※						
兼担	講師	小笠原　正剛（35）	平成26年4月	化学の世界※						
兼担	講師	松本　和也（32）	平成26年4月	化学の世界※						
兼担	講師	濱田　陽（31）	平成26年4月	英語特別演習				平成26年4月	英語特別演習 文系英会話	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼担	講師	荒井　壮一（35）	平成26年4月	現代社会と経済Ⅰ	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
					兼担	講師	瀬尾　知子（44）	平成26年4月	教育学Ⅱ	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼担	講師	中澤　俊輔（34）	平成26年4月	現代社会と政治	教育課程の充実を図るため科目を追加(26)
					兼担	講師	長岡　真希子（41）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼担	講師	石沢　千佳子（45）	平成27年4月	情報工学の社会※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼担	講師	渡邉　一也（36）	平成27年4月	環境と社会※	内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
兼担	助教	上村　佐知子（46）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	助教	久米　裕（30）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	助教	小泉　幸央（40）	平成26年4月	秋田の自然と文化※						
兼担	助教	清水　大（40）	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	兼担	助教	小山　崇（43）	平成27年4月	医学と健康Ⅱ※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	助教	髙階　淳子（35）	平成26年4月	がん医療と緩和ケア※						
兼担	助教	髙橋　恵一（42）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※		講師		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼担	助教	津軽谷　恵（45）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※						
兼担	助教	若狭　正彦（44）	平成26年4月	医学と健康Ⅳ※		准教授		平成27年4月		昇任による職名の変更(27)
兼担	助教	大場　麗奈（37）	平成26年4月	秋田の自然と文化※	兼担	助教	小泉　重仁（35）	平成26年4月	秋田の自然と文化※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	助教	草薙　宏明（39）	平成26年4月	大学生と健康※	兼担 兼任	助教 講師		平成27年4月 ~~平成26年4月~~		本学着任による所属・職名変更(27) 本学退職による所属の変更(26)
兼担	助教	齊藤　英知（39）	平成26年4月	生命と健康Ⅰ※	~~兼担~~	~~助教~~	~~齊藤　英知（39）~~	~~平成26年4月~~	~~生命と健康Ⅰ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼担	助教	佐藤　敏治（40）	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	~~兼担~~	~~助教~~	~~佐藤　敏治（40）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅱ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
				大学生と健康※	~~兼担~~	~~准教授~~	~~佐藤　朗（45）~~	~~平成26年4月~~	~~大学生と健康※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼担	助教	三浦　広志（35）	平成26年4月	医学と健康Ⅱ※	~~兼担~~	~~助教~~	~~佐藤　恵（39）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅱ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 平成26年3月 三浦　広志助教退職による担当教員の変更(26)
兼担	助教	市嶋　典子（40）	平成26年4月	日本語教育学入門Ⅰ 日本語教育学入門Ⅱ 日本語３ 日本語３総合 日本語４－Ⅴ 日本語４－Ⅵ		准教授		平成26年4月		昇任による職名の変更(26)
								平成26年4月	留学生のための課題研究Ⅰ 留学生のための課題研究Ⅱ	平成26年3月 牲川　波都季准教授退職による担当科目の追加
				日本語１	兼任 ~~兼担~~	講師 ~~准教授~~	佐藤　雅彦（48） ~~市嶋　典子（40）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	日本語１ ~~日本語１~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
				日本語２総合	兼担	助教	平田　未季（34）	平成26年4月	日本語２総合	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼担	助教	楊　帆（38）	平成26年4月	日本語２ 日本語５－Ⅲ	兼任	講師	佐藤　雅彦（47）	平成26年4月	日本語２ 日本語５－Ⅲ	平成26年3月 楊　帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語３	兼担	助教	平田　未季（34）	平成26年4月	日本語３	平成26年3月 楊　帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語４－Ⅲ	兼任 兼担	講師 助教	鈴木　恵理子（55） ~~佐々木　良造（40）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	日本語４－Ⅲ	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 楊　帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語４－Ⅳ	兼担	助教	佐々木　良造（40）	平成26年4月	日本語４－Ⅳ	平成26年3月 楊　帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語５－Ⅸ	兼任 兼担	講師 助教	佐藤　雅彦（48） ~~佐々木　良造（40）~~	平成27年4月 ~~平成26年4月~~	日本語５－Ⅸ	教員の育児休業取得による担当教員の変更(27) 平成26年3月 楊　帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語５－Ⅹ	兼担	助教	佐々木　良造（40）	平成26年4月	日本語５－Ⅹ	平成26年3月 楊　帆助教退職による担当教員の変更(26)
				日本語５－Ⅳ	兼任	講師	佐藤　雅彦（48）	平成27年4月	日本語５－Ⅳ	後任の授業担当者が決定(27) 平成26年3月 楊　帆助教退職(26) 平成26年10月の授業に向け学内で選考中
					兼担	助教	伊藤　亜樹（36）	平成26年4月	外科手術と手術機器の進化※	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					~~兼担~~	~~助教~~	~~熊澤　由紀代（39）~~	~~平成26年4月~~	~~医学と健康Ⅱ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼担	助教	藤田　智恵（30）	平成26年4月	医学と健康Ⅲ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼担	助教	木元　稔（35）	平成27年4月	医学と健康Ⅳ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
					兼担	助教	高谷　眞弓（58）	平成27年4月	情報工学の社会※	オムニバスで開講するため教員を追加(27)
					兼担		未定		現代社会と経済Ⅲ	教育課程の充実を図るため科目を追加(27) 平成27年10月の授業に向け学内で選考中
兼任	講師	Adcock Ronald Warren（67）	平成26年4月	理系英会話						
兼任	講師	市原　利晃（44）	平成26年4月	がん治療※						
兼任	講師	内山　応信（39）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ						
兼任	講師	円山　啓司（63）	平成26年4月	大学生と健康※						
兼任	講師	栗城　宏（52）	平成26年4月	日本語リテラシーⅡ※ コミュニケーショントレーニング						
兼任	講師	後藤　優子（66）	平成26年4月	大学生と健康※						
兼任	講師	佐藤　誠（73）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ						
兼任	講師	重川　敬三（50）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ						
				スポーツ理論Ⅰ	兼任	講師	内山　応信（41）	平成27年4月	スポーツ理論Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
				スポーツ理論Ⅱ	~~兼任~~	~~講師~~	~~重川　敬三（50）~~	~~平成26年4月~~	~~スポーツ理論Ⅱ~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)
兼任	講師	Janson Michel（59）	平成26年4月	フランス語会話Ⅰ フランス語会話Ⅱ						
兼任	講師	武村　尊生（44）	平成26年4月	大学生と健康※	兼担	助教	筒井　幸（39）	平成26年4月	大学生と健康※	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(26)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名（年齢）	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	内藤　裕子（56）	平成26年4月	スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ						
兼任	講師	中村　正明（62）	平成26年4月	がん治療※	~~兼任~~	~~講師~~	~~中村　正明（62）~~	~~平成26年4月~~	~~がん治療※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
兼任	講師	畠山　民栄（65）	平成26年4月	日本語リテラシーⅡ※						
兼任	講師	星野　満博（46）	平成26年4月	情報と知識・技術Ⅱ						
兼任	講師	松田　紗代子（49）	平成26年4月	実践中国語会話Ⅰ 実践中国語会話Ⅱ				平成26年4月	実践中国語会話Ⅰ 実践中国語会話Ⅱ 中国語Ⅰ	複数クラス開講するため担当教員を追加(26)
兼任	講師	楊　国萍（51）	平成26年4月	中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ				平成26年4月	中国語会話Ⅰ 中国語会話Ⅱ 中国語Ⅰ	複数クラス開講するため担当教員を追加(26)
					兼任	講師	相馬　高道（56）	平成26年4月	日本語リテラシーⅠ※	内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	講師	張　雅麗（57）	平成26年4月	中国語Ⅰ	複数クラス開講するため担当教員を追加(26)
					~~兼任~~	~~講師~~	~~渡辺　哲（51）~~	~~平成26年4月~~	~~日本語リテラシーⅡ※~~	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27) 内容の充実を図るため担当教員を追加(26)
					兼任	講師	佐藤　雅彦（48）	平成27年4月	日本語４－Ⅰ	内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
								平成27年4月	日本語４－Ⅱ	内容の充実を図るため担当教員を追加(27)
					兼任	講師	鈴木　恵理子（55）	平成27年4月	日本語２	教員の育児休業取得による担当教員の追加(27)
					兼任	講師	渡邊　朋雄（63）	平成27年4月	スポーツ実技Ⅰ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)
									スポーツ実技Ⅱ	カリキュラム編成調整による担当教員の変更(27)

（注）・　設置計画書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
　なお，当該設置に係る学部，学科等に所属しない教員であって，全学共通，学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は，〈○○学部　△△学科〉の箇所を「共通」とし，表を分けて作成してください。
・　後任が決まっていない場合には，「後任未定」と記入してください。
・　辞任者は「備考」に退職年月，氏名，理由を記入してください。
・　年齢は，**「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢**を，**「変更状況」には平成２７年５月１日現在の満年齢**を記入してください。
・　教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」，「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は，変更後の状況を記入するとともに，その理由，後任者が決まっていない場合は，「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し，及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
・　**意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合**は，当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し，大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「○年○月教員審査済」，変更書を提出予定の場合は「○年○月変更書提出予定」と記入してください。
　なお，設置審査時に教員審査省略となっている場合は，「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由，変更年度（　）書き等のみを記入してください。
・　**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

（２） 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成		年齢構成（前年度の状況）	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
17 (17)	11 (11)	1 (1)	5 (5)	34 (34)	17 [0]	16 [5]	1 [0]	6 [1]	40 [6]	65 歳	0 名	65 歳	0 名

（注）・「設置時の計画」には，設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに，（　）内に開設時の状況を記入し，「変更状況」には，平成２７年５月１日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに，［　］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「年齢構成」には，当該学部における教員の定年年齢および，平成２７年５月１日現在，定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
・なお，職位等によって定年年齢が異なる場合には，職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し，「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
・「年齢構成（前年度の状況）」については，報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので，「－」を記入してください。

（３） 専任教員辞任等の理由

番　号	職　位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	Assmann Stephanie	平成26年３月31日付け　他大学へ転出(26)
2	助教	Shatunova Olesya	平成26年８月31日付け　退職(27)

（注）・　専任教員の辞任等の理由について，可能な限り具体的に記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合，赤字にて記入するとともに，「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。
・　**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

（４） 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

Assmann Stephanie 准教授の担当授業科目のうち、平成26年度前期の開講科目（ドイツ語Ⅰ、ドイツ語会話Ⅰ）は兼任教員が担当している。平成26年度後期以降の開講科目についても後任を補充予定のため、履修等への影響はない。
学生に対しては、教養基礎教育学習ガイドへの記載や、総合学務システム「a-net」上での掲示により、十分な周知を行った。（26）

Shatunova Olesya 助教の担当授業科目のうち、平成26年後期及び平成27年度前期の開講科目は他の専任教員及び兼任教員が担当している。平成27年度後期以降の開講科目は平成27年４月採用の専任准教授（平成27年６月提出予定）が担当予定のため、履修等への影響はない。
学生に対しては、教養基礎教育学習ガイド・履修案内への記載や、総合学務システム「a-net」上での掲示により十分な周知を行った。（27）

（注）・　上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・　**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

６　留意事項等に対する履行状況等

区　　分	留　意　事　項　等		履　行　状　況	未履行事項についての実施計画
設　置　時 （２６年４月）	1. 学生の英語教育における入学時の学力及び年次ごとの到達目標が示されているが、すべての学生が目標を達成し、英語能力の向上が図られているか、定期的（例えば１年ごと）に分析・評価するとともに、その結果をフィードバックし、必要に応じて改善するように努めること。また、海外資源フィールドワークを実施する３年次の当初に行う英語能力に関する試験について、到達目標（TOEICスコア：730点レベル）に対する学生の英語能力を判定する際の基準や、審査方法をあらかじめ明確に示した上で、学生に周知すること。	留意事項	英語能力を確認するためにTOEICを年２回（７月･２月）実施し、その結果を学生にフィードバックする。 海外資源フィールドワークを実施する３年次の当初に行う英語能力に関する試験は、TOEICを利用し、原則730点以上を派遣の基準にしている。基準に達しない学生には、補講を行うほか、効果的な自主学習を指導し、レベルの引き上げを行う。最終的には、派遣希望先における必要能力条件を考慮しつつ、担当教員との英語等による面談により決定する。英語能力の判定基準や審査方法は、学生に授業時等で周知した。（26）	
	2. 海外資源フィールドワークを支障なく実施するために、大学としての責任体制を明確にした上で、学生の安全面に対する最大限の配慮や、フィールドワークの質の担保の観点から、担当教員の現地への派遣等を含めた対応を着実に行うように努めること	留意事項	学生が海外において生命、身体、財産の安全を脅かすような危機事象に遭遇した場合に備え、「秋田大学における海外派遣に関する安全管理・対応要項」により責任体制を明確にし、学生に対する安全配慮義務を組織的、かつ効率的に遂行出来るようにしている。 フィールドワーク先の安全性や質の担保のため、派遣先の企業や研究機関の現地アドバイザーと綿密な打ち合わせを重ねている。また、必要に応じて教員が事前に現地に赴き生活環境や研修内容を確認している。 学生には派遣前に安全対策オリエンテーションを実施するほか、必要に応じて教員もフィールドワークに同行する。（26）	学生の安全を確保し、海外資源フィールドワークを支障なく実施するため「海外資源フィールドワーク安全対策マニュアル（仮）」の作成を検討している。（26） 引き続き「海外資源フィールドワーク安全対策マニュアル（仮）」の検討を行っている。また，海外資源フィールドワークの安全面，教学面，危機管理体制等について検討を行うためワーキンググループを発足した。（27）
	3. 教員の補充を必要とされた１授業科目については、科目開設時までに教員を補充すること。	留意事項	当該授業科目を担当する教員の確保に向けて、準備を進めている。（26）	科目開設時までに担当教員を確保する（26） 科目開設時までに担当教員を確保する（27）
設置計画履行状況調　査　時 （２７年５月）	該当なし			

（注）・　「設置時」には，当該大学等の設置時に付された留意事項と，それに対する履行状況等について，具体的に記入し，報告年度を（　　）書きで付記してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には，当該設置計画履行状況調査の結果，付された意見に対する履行状況等について，具体的に記入するとともに，その履行状況等を裏付ける資料があれば，添付してください。

・　定員管理に係る留意事項への履行状況は，指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。

・　該当がない場合には，「該当なし」と記入してください。

・　**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

７　その他全般的事項

＜国際資源学部　国際資源学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況，今後の見通しなど
該当なし	

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で，設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
・　設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し，それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
・　**「事前伺い」により設置された学部等については，当該項目を記載する必要はありません。**

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

教育推進総合センター教育開発部門会議

○秋田大学教育推進総合センター規程

（平成16年4月1日規則第15号）

（趣旨）

第１条　この規程は，秋田大学学則第９条第２項の規定に基づき，秋田大学教育推進総合センター(以下「センター」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（目的）

第２条　センターは，秋田大学の理念と教育の目的に沿って，教養基礎教育を中心とする教育体制の構築と教育活動を推進し，調査・研究活動により教養基礎教育及び専門教育の改善・充実を図ることを目的とする。

（部門）

第３条　センターに，前条の目的を達成するため，次の各号に掲げる部門を置く。

(1)　教育活動部門

(2)　教育開発部門

（業務）

第４条　教育活動部門は，次の各号に掲げる業務を行う。

(1)　教養基礎教育を中心とする大学教育の実施・運営に関すること。

(2)　教養基礎教育を中心とするカリキュラムの企画・立案等に関すること。

(3)　履修上の教育支援に関すること。

(4)　その他教育活動に関すること。

2　教育開発部門は，次の各号に掲げる業務を行う。

(1)　教養基礎教育を中心とする教育内容・教育方法・教育環境に関する調査・研究・開発・評価に関すること。

(2)　教育活動に関するFD活動に関すること。

(3)　その他教育開発に関すること。

（組織）

第５条　センターに，次の各号に掲げる職員を置く。

(1)　センター長

(2)　副センター長

(3)　部門長

(4)　専任教員

(5)　部門員

(6)　学外有識者

(7)　その他必要な職員

2　副センター長は，教育推進主管をもって充て，センター長を補佐する。

(部門長)

第7条　第3条各号に掲げる部門(以下「部門」という。)に部門長を置き，部門の業務を統括する。

2　教育活動部門の部門長は，副センター長をもって充て，教育開発部門長は，第9条に掲げる部門員の教授のうちから，センター長の推薦に基づき，学長が委嘱する。

(専任教員の選考)

第8条　センターの専任教員(以下「専任教員」という。)の選考については，センターで候補者を公募・選出し，学長が決定する。

(部門員)

第9条　各部門の部門員は，次の各号に掲げるとおりとする。

(1)　センター長が指名する教授　若干名

(2)　国際資源学部長，教育文化学部長，医学系研究科長及び工学資源学研究科長が推薦する当該学部等の教員　各1名

(3)　センター長が指名する専任教員　若干名

(4)　センター長が協力教員として指名する教員　若干名

(5)　教育推進課事務系職員　若干名

2　前項の部門員は，センター長が委嘱する。

3　前項の部門員の任期は，2年とする。ただし，再任を妨げない。

4　前項の部門員に欠員が生じた場合の後任者の任期は，前任者の残任期間とする。

(学外有識者)

第10条　センターに，必要に応じ学外有識者を置くものとし，学外有識者は，各部門の業務に関し助言を行う。

2　学外有識者の選考は，センター長の意見を徴し，学長が行い，委嘱する。

(企画会議)

第11条　センターに，センターの運営に関する重要事項を審議するため，秋田大学教育推進企画会議(以下「企画会議」という。)を置く。

2　企画会議に関し必要な事項は，別に定める。

(事務)

第12条　センターの事務は，教育推進課において処理する。

(補則)

第13条　この規程に定めるもののほか，センターに関し必要な事項は，企画会議の議を経てセンター長が別に定める。

附　則

1　この規程は，平成16年4月1日から施行する。

2　この規程の施行後最初に委嘱される第9条第1項第1号及び第2号の部門員6名のうち3名，同条第2項第1号の部門員のうち2名及び同条第3項第1号の部門員のうち各学部1名の任期については，同条第5項の規定にかかわらず，平成19年3月31日までとする。

附　則

この規程は，平成18年4月1日から施行する。

附　則

この規程は，平成20年5月20日から施行し，平成20年4月1日から適用する。

附　則

この規程は，平成21年5月13日から施行し，平成21年4月1日から適用する。

附　則

この規程は，平成22年5月21日から施行し，平成22年4月1日から適用する。

附　則

この規程は，平成23年4月1日から施行する。

附　則

この規程は，平成24年4月1日から施行する。

附　則(平成25年3月29日規則第15号)

この規程は，平成25年4月1日から施行する。

附　則

この規程は，平成26年4月1日から施行する。

b　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

・年１３回

・部門員１５名（教育開発部門長、国際資源学部・教育文化学部・医学系研究科・工学資源学研究科部門員各1名、教育推進総合センター専任教員５名、総合学務課事務職員５名）

c　委員会の審議事項等

・大学教育の実施・運営に関すること。

・カリキュラムの企画・立案等に関すること。

・履修上の教育支援に関すること。

②　実施状況

a　実施内容

・秋田大学全学FDワークショップ

・秋田大学全学FDシンポジウム

・ＦＤ　Ｎｅｗｓｌｅｔｔｅｒ

・教養基礎教育授業評価調査

・教養基礎教育授業相互参観

・教養基礎教育成績分布調査

・カリキュラムマップ

・諸調査（新入生アンケート、卒業予定者アンケート、教育成果の検証調査（卒業生とその就職先事業所へのアンケート））

・秋田大学教養基礎教育ベストプロフェッサー賞

b　実施方法

・秋田大学全学FDワークショップ　：　８～９月に１泊２日で開催

・秋田大学全学FDシンポジウム　：　「授業に関するスキルの向上」をテーマに３月に開催。

・ＦＤ　Ｎｅｗｓｌｅｔｔｅｒ　：　前期・後期の年２回発行

・教養基礎教育授業評価調査　：

形成的評価調査は年２回、前期・後期の授業の中間期に実施

総括的評価調査は年２回、前期・後期の授業の最終日に実施

・教養基礎教育授業相互参観　：　前期は５月中旬～７月上旬にかけて、後期は１０月下旬～１２月中旬にかけて実施。教員が他の教員の授業を参観したうえでリポートを提出する。

・教養基礎教育成績分布調査　：　年２回（前期・後期成績決定後）

・カリキュラムマップ　：　年１回（カリキュラム決定後作成）

・諸調査　：　3年に1度実施

・秋田大学教養基礎教育ベストプロフェッサー賞　：　全学的な教育改善に貢献してきた教員に「ベストプロフェッサー賞」を授与し、副賞としてさらなる授業の充実やＦＤ活動に使用できる授業支度金１０万円を贈呈する。

c　開催状況（教員の参加状況含む）

・秋田大学全学FDワークショップ　：　平成26年8月26日～27日開催、
教員21名（学外教員１名含む）、学生16名が参加８月に１泊２日で開催

・秋田大学全学FDシンポジウム　：　「授業に関するスキルの向上」をテーマに３月９日開催。
教員41名（学外教員3名含む）

・ＦＤ　Ｎｅｗｓｌｅｔｔｅｒ　：　前期・後期の年２回発行

・教養基礎教育授業評価調査　：

形成的評価調査は年２回、前期・後期の授業の中間期に実施

総括的評価調査は年２回、前期・後期の授業の最終日に実施

・教養基礎教育授業相互参観 ： 前期は５月中旬～７月上旬にかけて、後期は１０月下旬～１２月中旬にかけて実施。教員が他の教員の授業を参観したうえでリポートを提出する。

・教養基礎教育成績分布調査 ： 年２回（前期・後期成績決定後）

・カリキュラムマップ ： 年１回（カリキュラム決定後作成）

・諸調査 ：

新入生アンケート　　直近の調査･･･26年度実施（27年度入学者対象）

卒業予定者アンケート　直近の調査･･･24年度実施（24年度卒業予定者対象）

教育成果の検証調査　　直近の調査･･･26年度実施（22～24年度卒業生対象）

・秋田大学教養基礎教育ベストプロフェッサー賞 ： １件の応募があり、授与された。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

FDワークショップでは科目の到達目標や学習内容、シラバスの作成方法等について検討を行い、その結果を授業改善に反映させている。また、授業評価の結果を教員にフィードバックすることで、多用で客観的な意見を授業改善に取り入れている。

FDシンポジウムでは「授業に関するスキルの向上」をテーマに講演とパネルディスカッションを行い、授業での効果的な情報提示方法や、理解度の把握などについて意見を交わし、授業改善に取り入れている。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

前期、後期ごとに授業評価を実施する。

ｂ　教員や学生への公開状況，方法等

評価結果は各教員に通知する。学生には総合学務システム「a-net」で評価の概要を公開する。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には，関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には，実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
・**「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

（３） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

開設後２年目の状況は順調に進んでいる。

引き続き、設置の趣旨・目的の達成に向けて取り組んでいきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成２８年度以降

b 公表方法

・大学で実施する自己点検・評価に基づき、各事業年度及び中期目標期間内における業務実績に係る「自己評価報告書」を作成しホームページ等で公表する。

③ 認証評価を受ける計画

・平成２５年度に独立行政法人大学評価・学位授与機構による大学機関別認証評価及び大学機関別選択評価を受けた。現在は次回の認証評価をうけるべく、学内で検討中である。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また，「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については，できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお，「② 自己点検・評価報告書」については，当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
・ **「事前伺い」により設置された学部等については，本項目を記載する必要はありません。**

（４） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 （ 有 ・ 無 ）

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） （ 平成27年９月公表予定）